平 成 ２５ 年 度
（２０１３年度）

決 算 審 査 意 見 書

旭 川 市 水 道 事 業 会 計
旭 川 市 下 水 道 事 業 会 計
旭 川 市 病 院 事 業 会 計

旭 川 市 監 査 委 員

旭 監 第 ３６ 号
平成２６年 ９ 月 １ 日

旭川市長　　西　川　将　人　様

旭川市監査委員　　長谷川　明　彦
旭川市監査委員　　中　島　孝　志
旭川市監査委員　　能登谷　　繁
旭川市監査委員　　中　村　徳　幸

平成25年度旭川市公営企業会計決算の審査意見について

地方公営企業法第30条第２項の規定により審査に付された平成25年度旭川市公営企業会計（水道事業会計，下水道事業会計，病院事業会計）の決算及び証書類等について審査したので，別紙のとおりその意見を提出します。

目　　次

１　審 査 の 概 要 …… 1
(1) 審査の対象 …… 1
(2) 審査の期間 …… 1
(3) 審査の方法 …… 1

２　審 査 の 結 果 …… 1
（総括表）　平成25年度各事業会計決算総括表 …… 2
平成25年度末各事業会計財政状態（貸借対照表）総括表 … 3
平成25年度各事業会計一般会計繰入金総括表 …… 3

旭川市水道事業会計 …… 4
１　業務等の概況 …… 4
２　予算の執行状況（決算報告書）…… 5
３　経営成績（損益計算書）…… 7
４　財政状態（貸借対照表）…… 9
５　むすび …… 12
（付　表）　第１表　予算決算対照比率表 …… 13
第２表　損益計算書対前年度比較表 …… 14
第３表　費用使途別比率表 …… 15
第４表　業務実績表 …… 16
第５表　貸借対照表対前年度比較表 …… 17
第６表　経営分析表 …… 18
第７表　資金運用表 …… 19
第８表　経営成績等の主要な項目の推移表 …… 20

旭川市下水道事業会計 …… 21
１　業務等の概況 …… 21
２　予算の執行状況（決算報告書）…… 22
３　経営成績（損益計算書）…… 24
４　財政状態（貸借対照表）…… 26
５　むすび …… 29
（付　表）　第１表　予算決算対照比率表 …… 30
第２表　損益計算書対前年度比較表 …… 31
第３表　費用使途別比率表 …… 32
第４表　業務実績表 …… 33
第５表　貸借対照表対前年度比較表 …… 34

第６表　経営分析表 …… 35
第７表　資金運用表 …… 36
第８表　経営成績等の主要な項目の推移表 …… 37

旭川市病院事業会計 …… 38
１　業務等の概況 …… 38
２　予算の執行状況（決算報告書）…… 39
３　経営成績（損益計算書）…… 41
４　財政状態（貸借対照表）…… 45
５　むすび …… 46
（付　表）　第１表　予算決算対照比率表 …… 46
第２表　損益計算書対前年度比較表 …… 47
第３表　費用使途別比率表 …… 48
第４表　業務実績表 …… 49
第５表　貸借対照表対前年度比較表 …… 50
第６表　経営分析表 …… 51
第７表　資金運用表 …… 52
第８表　経営成績等の主要な項目の推移表 …… 53

（注）１　文中に用いる金額は，原則として，各計数ごとに万円単位(万円未満は切捨て)で表示した。
２　文中及び各表中の比率等の用法は，次のとおりである。
（１）　比率（％）…… 原則として，小数点以下第２位を四捨五入した。
（２）　「0.0」…… 該当数値はあるが，原則として0.05未満のもの。
（３）　「－」…… 原則として，該当数値のないもの若しくは比較不能のもの又は1,000％以上のもの。
（４）　「△」…… 負数を示し，増減を示すときは減を表す。
３　構成比（％）は，合計が100となるよう一部調整した。

１　審 査 の 概 要

(1) 審査の対象

平成25年度 旭川市水道事業会計決算

平成25年度 旭川市下水道事業会計決算

平成25年度 旭川市病院事業会計決算

(2) 審査の期間

平成26年６月２日から平成26年７月９日まで

(3) 審査の方法

決算審査に当たっては，決算報告書，財務諸表，事業報告書及び附属明細書が法令に準拠して調製されているか，計数は正確であるか，さらにこれらがその事業の経営成績及び財政状態を適正に表示しているかを検証するために，旭川市監査基準に基づき，必要な審査手続を選定し，関係諸帳簿その他証拠書類との照合を行ったほか，予算の執行状況についても確認するとともに，あわせて事業の経営内容を分析し推移の把握に努める等，審査の充実を期した。

なお，現金預金の残高及び出資による権利に係る証書類の確認並びに諸証憑の確認等については，例月出納検査及び定期監査等の結果を踏まえ審査した。

２　審 査 の 結 果

決算報告書等は法令に規定された様式に従って調製されており，諸計数は正確で，当年度における経営成績及び当年度末における財政状態を適正に表示しているものと認められた。

また，予算の執行については，別に実施した定期監査等において一部に不備不適事項が見受けられたが，総体としては適正であると認められた。

なお，各事業会計の決算の総括は次表のとおりであり，業務等の概況，経営成績及び財政状態等については各事業会計別に述べる。

平成25年度各事業会計決算総括表

（単位　円）

区分				水道	下水道	病院	合計
収益的収支	経常収支	収入	営（医）業収益	5,554,664,217	6,723,312,775	10,060,872,077	22,338,849,069
			営(医)業外収益	167,975,585	304,941,376	275,679,882	748,596,843
			その他	－	－	527,792,000	527,792,000
			計	5,722,639,802	7,028,254,151	10,864,343,959	23,615,237,912
		支出	営（医）業費用	4,304,187,006	5,493,443,855	11,019,861,489	20,817,492,350
			営(医)業外費用	859,633,362	1,197,480,440	430,965,968	2,488,079,770
			その他	－	－	26,333,409	26,333,409
			計	5,163,820,368	6,690,924,295	11,477,160,866	23,331,905,529
		差引額 A		558,819,434	337,329,856	△ 612,816,907	283,332,383
	特別利益			24,542	0	3,860,987	3,885,529
	特別損失			59,738,687	116,618,441	5,626,588	181,983,716
	差引額 B			△ 59,714,145	△ 116,618,441	△ 1,765,601	△ 178,098,187
収益的収支差引額 A+B				499,105,289	220,711,415	△ 614,582,508	105,234,196
当年度損益（税抜） C				421,587,323	190,349,003	△ 615,917,620	△ 3,981,294
資本的収支	収入	企業債		802,600,000	1,374,800,000	1,050,000,000	3,227,400,000
		国道補助金		－	642,065,917	105,766,000	747,831,917
		受益者負担金		－	12,860,910	－	12,860,910
		工事負担金		25,198,892	6,105,021	－	31,303,913
		他会計出資金		327,211,000	304,236,000	648,697,000	1,280,144,000
		他会計補助金		－	307,780,000	－	307,780,000
		他会計負担金		－	－	100,124,000	100,124,000
		他町負担金		－	3,198,000	－	3,198,000
		その他の収入		107,818	25,200	4,310,020	4,443,038
		計		1,155,117,710	2,651,071,048	1,908,897,020	5,715,085,778
	支出	建設改良費		1,768,550,713	1,662,008,436	1,361,444,685	4,792,003,834
		企業債償還金		2,385,728,076	3,952,842,976	1,026,266,292	7,364,837,344
		その他の支出		－	－	－	－
		計		4,154,278,789	5,614,851,412	2,387,710,977	12,156,841,178
資本的収支差引額 D				△ 2,999,161,079	△ 2,963,780,364	△ 478,813,957	△ 6,441,755,400
翌年度繰越に係る財源充当額 E				－	－	－	－
内部留保資金等 F				4,518,820,547	3,060,220,891	3,518,493,069	11,097,534,507
当年度末運転資金 C+D+E+F				1,941,246,791	286,789,530	2,423,761,492	4,651,797,813

注　本表は，消費税及び地方消費税を含む数値である。

平成25年度末各事業会計財政状態（貸借対照表）総括表

（単位　円）

	区　　分	水　　道	下　水　道	病　　院	合　　計
借方	1　固定資産	60,081,235,744	175,222,904,243	11,677,855,990	246,981,995,977
	(1) 有形固定資産	91,549,119,296	237,521,797,440	27,228,333,915	356,299,250,651
	減価償却累計額	38,673,518,539	62,848,791,094	15,552,317,025	117,074,626,658
	(2) 無形固定資産	7,192,334,987	540,641,897	1,771,100	7,734,747,984
	(3) 投資	13,300,000	9,256,000	68,000	22,624,000
	2　流動資産	2,112,734,427	1,342,783,053	3,538,848,574	6,994,366,054
	(1) 現金預金	656,734,268	96,814,227	1,557,944,657	2,311,493,152
	(2) 未収金	673,990,706	1,245,968,826	1,871,524,186	3,791,483,718
	(3) 貯蔵品	12,009,453	－	109,373,731	121,383,184
	(4) 短期貸付金	770,000,000	－	－	770,000,000
	(5) 前払金	－	－	6,000	6,000
	3　繰延勘定	－	－	264,045,101	264,045,101
	(1) 控除対象外消費税額	－	－	264,045,101	264,045,101
	合　　計	62,193,970,171	176,565,687,296	15,480,749,665	254,240,407,132
貸方	1　固定負債	－	3,840,704,000	－	3,840,704,000
	(1) 企業債	－	3,840,704,000	－	3,840,704,000
	2　流動負債	171,487,636	1,055,993,523	1,115,087,082	2,342,568,241
	(1) 一時借入金	－	770,000,000	－	770,000,000
	(2) 未払金	162,417,848	283,591,571	1,083,341,701	1,529,351,120
	(3) 預り金	9,069,788	2,401,952	31,745,381	43,217,121
	3　資本金	44,468,409,481	56,284,427,233	24,259,141,909	125,011,978,623
	(1) 自己資本金	8,440,417,082	13,025,519,358	9,925,405,605	31,391,342,045
	(2) 借入資本金	36,027,992,399	43,258,907,875	14,333,736,304	93,620,636,578
	4　剰余金	17,554,073,054	115,384,562,540	△ 9,893,479,326	123,045,156,268
	(1) 資本剰余金	19,088,999,785	115,194,213,537	2,799,103,367	137,082,316,689
	(2) 利益剰余金	△ 1,534,926,731	190,349,003	△ 12,692,582,693	△ 14,037,160,421
	イ 当年度未処分利益剰余金	△ 1,534,926,731	190,349,003	△ 12,692,582,693	△ 14,037,160,421
	合　　計	62,193,970,171	176,565,687,296	15,480,749,665	254,240,407,132

注　本表は，消費税及び地方消費税を含まない数値である。

平成25年度各事業会計一般会計繰入金総括表

（単位　円）

	区　　分	水　　道	下　水　道	病　　院	合　　計
収益的収入	1　負担金	270,807,200	966,459,000	527,792,000	1,765,058,200
	2　補助金	41,503,000	99,170,000	152,884,000	293,557,000
	計	312,310,200	1,065,629,000	680,676,000	2,058,615,200
資本的収入	1　負担金	2,627,100	－	100,124,000	102,751,100
	2　補助金	－	307,780,000	－	307,780,000
	3　出資金	327,211,000	304,236,000	648,697,000	1,280,144,000
	計	329,838,100	612,016,000	748,821,000	1,690,675,100
合　　計		642,148,300	1,677,645,000	1,429,497,000	3,749,290,300

注　本表は，消費税及び地方消費税を含む数値である。

旭 川 市 水 道 事 業 会 計

旭 川 市 水 道 事 業 会 計

1　業務等の概況

平成25年度の業務実績について，前年度と比較すると，普及状況では給水区域内人口は346,035人で0.4%，給水人口は326,341人で0.2%それぞれ減少し，給水区域内人口に対する給水人口の割合は94.3%で0.2ポイント上昇し，給水戸数は161,466戸で0.6%増加している。

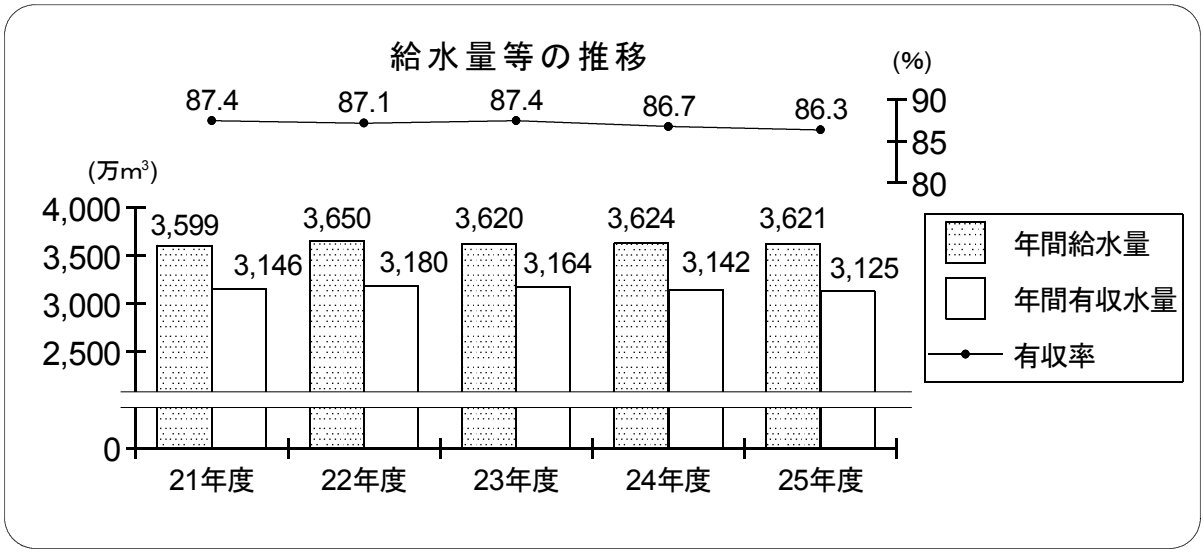
年間給水量は3,621万㎥で前年度に比し0.1%低下しており，このうち，水道料金の基礎となる有収水量は3,125万㎥で0.5%低下していることから，有収率は86.3%で0.4ポイント低下している。

建設改良事業については，浄水施設工事，配水管の整備，量水器の設置等が実施されており，受贈分を含めた年度末の配水管総延長は，前年度に比し３km増の2,218kmとなっている。

これらの結果，経営成績について，前年度と比較すると，収益では3,202万円減の54億7,054万円となり，一方，費用では6,563万円減の50億4,896万円となり，収益が費用を上回ったことにより４億2,158万円の純利益を生じている。

次に，当年度末の財政状態については，前年度末に比して資産で７億9,957万円の減，負債で1,089万円の増，資本で８億1,047万円の減となった結果，年度末残高は資産621億9,397万円，負債１億7,148万円，資本620億2,248万円となり，資産と負債資本合計は，いずれも621億9,397万円で，前年度末より７億9,957万円の減となっている。

また，資金運用及び運転資金の状況については，収益的収支で30億7,180万円の資金剰余，資本的収支で29億9,916万円の資金不足を生じた結果，当年度末における運転資金は前年度末に比し7,264万円増加し，19億4,124万円となっている。



2　予算の執行状況（決算報告書）

(1) 収益的収支

ア　収　　入

（単位　円・%）

科　　目	予算現額	決　算　額	予算現額に対する決算額の増減	執行率
営業収益	5,527,880,000	5,554,664,217	26,784,217	100.5
営業外収益	183,660,000	167,975,585	△　15,684,415	91.5
特別利益	1,000	24,542	23,542	－
合　　計	5,711,541,000	5,722,664,344	11,123,344	100.2

イ　支　　出

（単位　円・%）

科　　目	予算現額	決　算　額	不　用　額	執行率
営業費用	4,410,104,000	4,304,187,006	105,916,994	97.6
営業外費用	880,122,000	859,633,362	20,488,638	97.7
特別損失	63,749,000	59,738,687	4,010,313	93.7
予備費	10,000,000	0	10,000,000	－
合　　計	5,363,975,000	5,223,559,055	140,415,945	97.4

収益的収入の予算現額に対する執行率は100.2%であり，1,112万円の増となっている。

一方，収益的支出の予算現額に対する執行率は97.4%であり，１億4,041万円の不用額を生じている。

収入の主なもの

営業収益	給水収益	51億9,591万円

支出の主なもの

営業費用	職員給与費	７億　692万円
	減価償却費	24億5,164万円
営業外費用	支払利息及び企業債取扱諸費	７億2,977万円

不用額の主なもの

営業費用	職員給与費	4,567万円

(2) 資本的収支

ア 収　　入

（単位　円・％）

科　　目	予算現額	決　算　額	予算現額に対する決算額の増減	執行率
企　業　債	918,100,000	802,600,000	△　115,500,000	87.4
工事負担金	19,747,000	25,198,892	5,451,892	127.6
他会計出資金	327,211,000	327,211,000	0	100.0
その他の収入	107,000	107,818	818	100.8
合　　計	1,265,165,000	1,155,117,710	△　110,047,290	91.3

イ 支　　出

（単位　円・％）

科　　目	予算現額	決　算　額	不　用　額	執行率
建設改良費	1,888,497,000	1,768,550,713	119,946,287	93.6
企業債償還金	2,390,729,000	2,385,728,076	5,000,924	99.8
予　備　費	5,000,000	0	5,000,000	－
合　　計	4,284,226,000	4,154,278,789	129,947,211	97.0

資本的収入の予算現額に対する執行率は91.3％であり，１億1,004万円の減となっている。

一方，資本的支出の予算現額に対する執行率は97.0％であり，１億2,994万円の不用額を生じている。

収入の主なもの

企　業　債	企　業　債	８億　260万円

支出の主なもの

建設改良費	構　築　物	９億3,096万円
	機械及び装置	６億4,744万円
企業債償還金	企業債償還金	23億8,572万円

不用額の主なもの

建設改良費	構　築　物	7,002万円

なお，資本的収支の不足額29億9,916万円は，過年度分損益勘定留保資金18億6,860万円，当年度分損益勘定留保資金等11億3,055万円で補填している。

(3) 建設改良事業

（単位　千円･%）

事　業　名	計 画 期 間	計　画　額	**平成25年度 執　行　額**	平成24～25年度 執 行 額 累 計	執行率
水 道 事 業 財 政 計 画	平成24年度 ～ 平成27年度	7,453,090	**1,768,550**	3,530,989	47.4

後期財政計画の２年目となる平成25年度の建設改良事業の執行状況については上表のとおり，17億6,855万円を執行しており，執行率は47.4％となっている。

その主な事業内容として，石狩川浄水場薬注機械・電気設備工事，配水本管布設工事，量水器設置工事等を実施し，浄水施設などの整備を行っている。

当年度末の配水管の延長については，布設工事等により2,968mの増となり，受贈分の183mを含めた総延長は2,218,465mに達している。

３　経営成績（損益計算書）

（単位　円）

年　　度	総　　収　　益	総　　費　　用	当 年 度 純 利 益
平 成 25 年 度	**5,470,548,188**	**5,048,960,865**	**421,587,323**
平 成 24 年 度	5,502,572,811	5,114,592,770	387,980,041
増　　減	△ 32,024,623	△ 65,631,905	33,607,282

(1) 収　　益

（単位　円･%）

科　　目	**平成25年度 A**	平成24年度 B	差 引 A－B	A／B
営 業 収 益	**5,305,248,135**	5,337,451,430	△ 32,203,295	99.4
営 業 外 収 益	**165,276,680**	165,033,071	243,609	100.1
特 別 利 益	**23,373**	88,310	△ 64,937	26.5
合　　計	**5,470,548,188**	5,502,572,811	△ 32,024,623	99.4

(2) 費　　用

（単位　円･%）

科　　目	**平成25年度 A**	平成24年度 B	差 引 A－B	A／B
営 業 費 用	**4,256,577,090**	4,283,780,432	△ 27,203,342	99.4
営 業 外 費 用	**732,645,088**	775,758,636	△ 43,113,548	94.4
特 別 損 失	**59,738,687**	55,053,702	4,684,985	108.5
合　　計	**5,048,960,865**	5,114,592,770	△ 65,631,905	98.7

当年度の経営成績については，上記のとおり総収益が総費用を上回ったことにより４億2,158万円の純利益を生じており，前年度に比し3,360万円増加している。

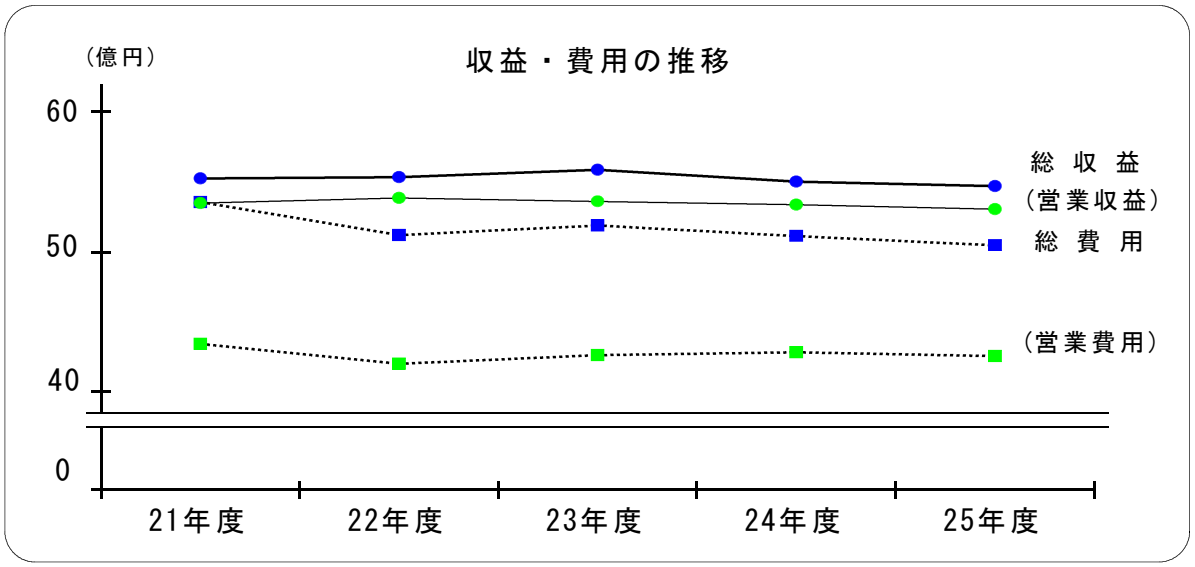
収益について前年度決算額と比較すると第２表損益計算書対前年度比較表のとおり，負担金で1,921万円減少したことなどにより，総収益で3,202万円減少し，0.6%の低下となっている。

一方，費用について，前年度決算額と比較すると第２表損益計算書対前年度比較表のとおり，減価償却費で2,147万円増加したものの，資産減耗費，支払利息及び企業債取扱諸費で１億752万円減少したことなどにより，総費用で6,563万円減少し，1.3%の低下となっている。

なお，第３表費用使途別比率表のとおり，「人件費」では職員給与費の手当等で増加したことにより1.1%上昇し，「物件費・その他の経費」では，減価償却費等で増加したものの，資産減耗費，支払利息及び企業債取扱諸費等で減少したことにより1.7%低下している。

前年度決算額に対する増減の主なもの

営業費用	資産減耗費	△	6,258万円
営業外費用	支払利息及び企業債取扱諸費	△	4,493万円



有収水量，給水収益及び給水費用は次表のとおりであり，有収水量１㎥当たりの供給単価は158.66円，給水原価は159.56円で給水原価が0.90円上回っている。

（単位　円･㎥･％）

区　　分	平成25年度 A	平成24年度 B	差 引 A－B	A／B
有 収 水 量 ア	31,258,047	31,429,126	△ 171,079	99.5
給 水 収 益 イ	4,959,377,901	4,975,859,098	△ 16,481,197	99.7
給 水 費 用 ウ	4,987,388,178	5,059,419,068	△ 72,030,890	98.6
１㎥当たり 供給単価 イ／ア	158.66	158.32	0.34	100.2
１㎥当たり 給水原価 ウ／ア	159.56	160.98	△ 1.42	99.1
差引(単価－原価)	△ 0.90	△ 2.66	1.76	

注　給水費用＝総費用－（受託事業費＋特別損失）

4　財政状態（貸借対照表）

(1) 資　　産

（単位　円･％）

科　　目	平成25年度末 現在高 A	平成24年度末 現在高 B	差 引 A－B	A／B
固 定 資 産	60,081,235,744	60,964,349,237	△ 883,113,493	98.6
流 動 資 産	2,112,734,427	2,029,198,494	83,535,933	104.1
資 産 合 計	62,193,970,171	62,993,547,731	△ 799,577,560	98.7

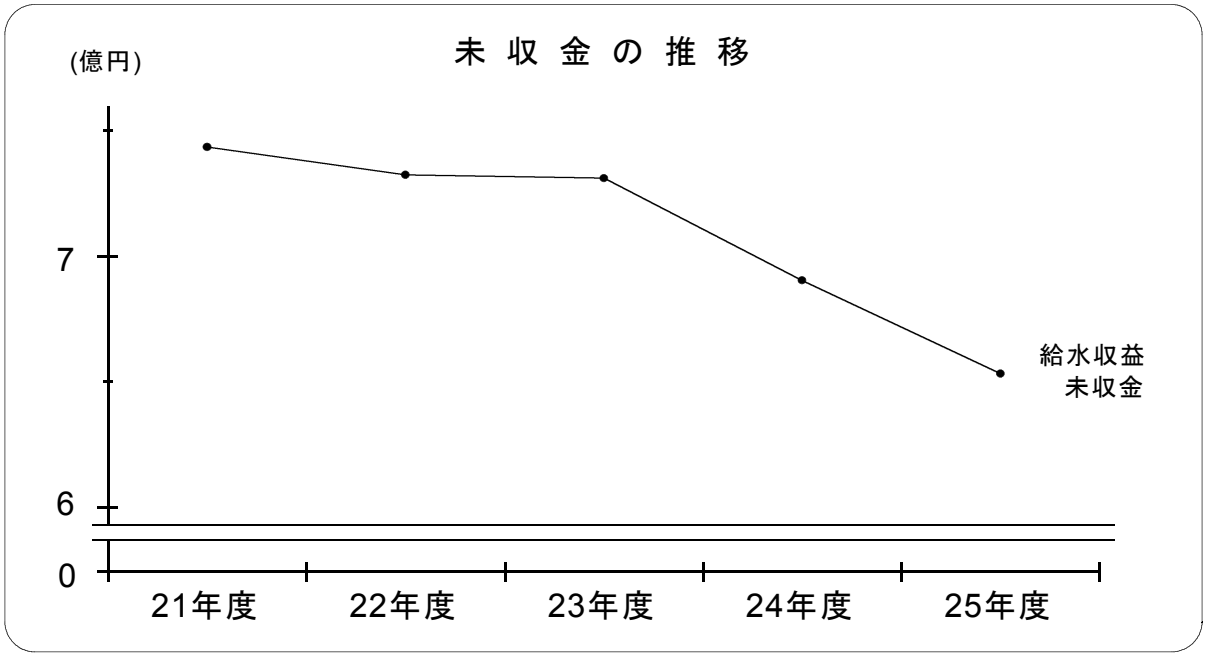
資産について前年度決算額と比較すると1.3％の低下となっている。

前年度決算額に対する増減の主なもの

固 定 資 産	構 築 物	△	５億4,786万円
	機 械 及 び 装 置	△	３億3,683万円
	建 設 仮 勘 定		１億2,946万円
	ダ ム 使 用 権	△	１億4,075万円
流 動 資 産	未 収 金	△	3,003万円
	短 期 貸 付 金		9,000万円

これらの結果を第６表経営分析表でみると，前年度に比し固定資産構成比率は低下し，流動資産構成比率及び流動資産対固定資産比率は上昇している。

なお，未収金については次のとおり，前年度に比し4.3%低下し，収入率については0.1ポイント上昇している。また，第８表経営成績等の主要な項目の推移表のとおり給水収益に係る未収金は減少しているが，不納欠損額は増加していることから，未収金の早期回収に引き続き努力されたい。



ア　収入状況表

（単位　円･%）

年　　度	調　定　額	収　入　額	不納欠損額	未　収　額	収入率
25年度Ａ	**7,581,048,509**	**6,849,245,376**	**57,812,427**	**673,990,706**	**90.3**
24年度Ｂ	7,694,748,798	6,937,398,824	53,328,245	704,021,729	90.2
Ａ － Ｂ	△ 113,700,289	△ 88,153,448	4,484,182	△ 30,031,023	0.1
Ａ ／ Ｂ	98.5	98.7	108.4	95.7	

注　平成25年度において，前年度未収額704,021,729円から減額更正した755,274円は特別損失で処理した。

イ　未収金内訳

（単位　円･%）

科　　目	**平成25年度末 現在高　Ａ**	平成24年度末 現在高　Ｂ	差 引 Ａ－Ｂ	Ａ／Ｂ
1 給 水 収 益	**653,189,837**	690,367,020	△ 37,177,183	94.6
2 雑　収　益	**18,751,269**	13,654,709	5,096,560	137.3
3 受託事業収益	**2,049,600**	－	2,049,600	皆 増
計	**673,990,706**	704,021,729	△ 30,031,023	95.7

(2) 負 債 資 本

（単位　円･%）

科　　目	**平成25年度末 現 在 高　A**	平成24年度末 現 在 高　B	差 引 A－B	A／B
流 動 負 債	**171,487,636**	160,594,691	10,892,945	106.8
負 債 合 計	**171,487,636**	160,594,691	10,892,945	106.8
資　本　金	**44,468,409,481**	45,724,326,557	△ 1,255,917,076	97.3
剰　余　金	**17,554,073,054**	17,108,626,483	445,446,571	102.6
資 本 合 計	**62,022,482,535**	62,832,953,040	△ 810,470,505	98.7
負債資本合計	**62,193,970,171**	62,993,547,731	△ 799,577,560	98.7

負債資本について前年度決算額と比較すると1.3%の低下となっている。

前年度決算額に対する増減の主なもの

資　本　金	自 己 資 本 金		３億2,721万円
	借 入 資 本 金	△	15億8,312万円
剰　余　金	利 益 剰 余 金		４億2,158万円

これらの結果を第６表経営分析表でみると，前年度に比し固定負債構成比率及び負債比率が低下し，自己資本構成比率は上昇し，流動負債構成比率は同率となっている。

なお，資産と負債資本の関係では，前年度に比し固定比率，固定資産対長期資本比率及び流動比率は低下している。

(3) 資 金 運 用

当年度の資金運用及び運転資金の状況は，第７表資金運用表のとおり調達源泉としては，減価償却費，企業債等の42億2,692万円となっているが，一方運用使途としては，建設改良費，企業債償還金等の41億5,427万円となっていることにより，7,264万円の運転資金が増加し，その結果，当年度末の運転資金は19億4,124万円となっている。

なお，運転資金の増加は，未収金の減等による資金の減少要因があったものの，短期貸付金，現金預金の増等による資金の増加要因が上回ったことによるものである。

５　むすび

以上，本事業会計について提出された決算諸表，その他関係書類に基づき審査を行った。

水道事業は，市民生活にとって重要なライフラインとして，また，都市機能や産業活動など様々な面において必要不可欠な社会資本としての役割を果たしているところであり，当年度においても安心安全で良質な水道水の安定供給を図るため，配水管や浄水施設等の整備などを行ったところである。さらに，当年度は顧客サービスの向上を図るため，新たな料金収納方法としてクレジットカード決済の方法を導入したところである。

事業執行の結果，損益状況においては，４億2,158万円の純利益を生じており，これを前年度から繰り越した欠損金に充て，当年度未処理欠損金は15億3,492万円となっている。

資金状況に関しては，当年度末で19億4,124万円の運転資金を有しており，前年度末に比し7,264万円の資金増となっている。

また，当年度末の企業債残高は，第８表経営成績等の主要な項目の推移表のとおり，前年度末に比し15億8,312万円減の360億2,799万円となっている。

当年度の決算状況は以上のとおり，損益では，当年度も引き続き純利益を生じており，平成19年度末には33億円余の累積欠損金を抱えていたものの，平成20年度に黒字決算に転じて以来損益が改善され，当年度においては15億円余にまで減少している。これは，企業債の借換えに伴う借入利率の軽減により，支払利息が大幅に減少し，費用が減少したことによるものであるが，給水収益が伸び悩む中，経費削減に努めてきたこともその要因と言える。

また，資金収支においても，資本的収支不足額が横ばいである中で純利益を生じていることなどから，当年度も引き続き資金増となっている。

なお，財政計画との対比においては，当年度までの２か年において，収益的収支で損益が３億906万円，運転資金では２億1,836万円それぞれ上回っており，建設改良事業の執行率は47.4％，有収率は当年度末で計画値に比し2.1ポイント下回っている。

このように水道事業の財政状況は改善されてきているが，収入の根幹である給水収益が人口の減少等の理由により減少傾向にある中で，経費の削減や借入の抑制による金利負担の軽減など更なる改善が求められる。一方で，漏水量の増加から有収率の低下が見られるほか，耐用年数の到来を迎えた資産が増加してきていることからも，既存施設や設備の老朽化が進んできていると考えられ，これらの更新には多額の資金が必要となる。こうした財政運営上の課題と事業運営上の課題にバランスを考慮して対処しなければならず，長期的視野に立った計画に基づく水道事業の運営が求められるものと考えられる。

このような状況の中，市民から求められている安心安全で良質な水道水の安定的な供給を維持していくために，長期的なコストや緊急度，重要度を考慮し，計画的かつ効率的に施設等の更新を行うなど，限られた収入の中で持続可能な事業運営に努められるよう望むものである。

（付表）

第１表

予　算　決　算　対　照　比　率　表

収　益　的　収　支

水道事業　（単位　円・％）

科目	予算現額 A	構成比率		決算額 B	構成比率		B／A		科目	予算現額 A	構成比率		決算額 B	構成比率		B／A	
		平成25年度	平成24年度		平成25年度	平成24年度	平成25年度	平成24年度			平成25年度	平成24年度		平成25年度	平成24年度	平成25年度	平成24年度
水道事業収益	5,711,541,000	100.0	100.0	5,722,664,344	100.0	100.0	100.2	100.6	水道事業費用	5,363,975,000	100.0	100.0	5,223,559,055	100.0	100.0	97.4	97.3
営業収益	5,527,880,000	96.8	96.7	5,554,664,217	97.1	97.1	100.5	101.0	営業費用	4,410,104,000	82.2	81.8	4,304,187,006	82.4	81.8	97.6	97.3
営業外収益	183,660,000	3.2	3.3	167,975,585	2.9	2.9	91.5	89.0	営業外費用	880,122,000	16.4	17.1	859,633,362	16.5	17.2	97.7	97.8
特別利益	1,000	0.0	0.0	24,542	0.0	0.0	－	－	特別損失	63,749,000	1.2	0.9	59,738,687	1.1	1.0	93.7	111.7
									予備費	10,000,000	0.2	0.2	0	－	－	－	－
合計	5,711,541,000	100.0	100.0	5,722,664,344	100.0	100.0	100.2	100.6	合計	5,363,975,000	100.0	100.0	5,223,559,055	100.0	100.0	97.4	97.3

注　水道事業収益の決算額には仮受消費税及び地方消費税254,956,280円，水道事業費用の決算額には仮払消費税及び地方消費税47,701,616円が含まれている。

資　本　的　収　支

（単位　円・％）

科目	予算現額 A	構成比率		決算額 B	構成比率		B／A		科目	予算現額 A	構成比率		決算額 B	構成比率		B／A	
		平成25年度	平成24年度		平成25年度	平成24年度	平成25年度	平成24年度			平成25年度	平成24年度		平成25年度	平成24年度	平成25年度	平成24年度
資本的収入	1,265,165,000	29.5	32.7	1,155,117,710	27.8	28.1	91.3	82.4	資本的支出	4,284,226,000	100.0	100.0	4,154,278,789	100.0	100.0	97.0	95.8
企業債	918,100,000	21.4	20.8	802,600,000	19.3	16.6	87.4	76.3	建設改良費	1,888,497,000	44.1	43.7	1,768,550,713	42.6	41.5	93.6	91.0
工事負担金	19,747,000	0.5	3.8	25,198,892	0.6	3.3	127.6	83.5	企業債償還金	2,390,729,000	55.8	56.2	2,385,728,076	57.4	58.5	99.8	99.8
他会計出資金	327,211,000	7.6	8.1	327,211,000	7.9	8.2	100.0	97.8	予備費	5,000,000	0.1	0.1	0	－	－	－	－
その他の収入	107,000	0.0	0.0	107,818	0.0	0.0	100.8	27.1									
補填財源	3,019,061,000	70.5	67.3	2,999,161,079	72.2	71.9	99.3	102.4									
過年度分損益勘定留保資金	1,858,807,000	43.4	41.0	1,868,603,803	45.0	43.6	100.5	101.8									
当年度分損益勘定留保資金等	1,160,254,000	27.1	26.3	1,130,557,276	27.2	28.3	97.4	103.3									
合計	4,284,226,000	100.0	100.0	4,154,278,789	100.0	100.0	97.0	95.8	合計	4,284,226,000	100.0	100.0	4,154,278,789	100.0	100.0	97.0	95.8

注　資本的収入の決算額には仮受消費税及び地方消費税408,133円，資本的支出の決算額には仮払消費税及び地方消費税60,447,523円が含まれている。

第２表

損　益　計　算　書　対　前　年　度　比　較　表

水道事業　（単位　円・％）

科　目	平成25年度	構成比率	平成24年度	差引増減	増減率	科　目	平成25年度	構成比率	平成24年度	差引増減	増減率
1 営業費用	4,256,577,090	84.3	4,283,780,432	△ 27,203,342	△ 0.6	1 営業収益	5,305,248,135	97.0	5,337,451,430	△ 32,203,295	△ 0.6
(1) 取水費	252,282,452	5.0	245,992,097	6,290,355	2.6	(1) 給水収益	4,959,377,901	90.7	4,975,859,098	△ 16,481,197	△ 0.3
(2) 浄水費	212,779,270	4.2	207,208,207	5,571,063	2.7	(2) 負担金	311,177,534	5.7	330,394,132	△ 19,216,598	△ 5.8
(3) 配水費	207,671,492	4.1	203,683,840	3,987,652	2.0	(3) 手数料	34,692,700	0.6	31,198,200	3,494,500	11.2
(4) 給水費	120,636,356	2.4	135,427,301	△ 14,790,945	△ 10.9	2 営業外収益	165,276,680	3.0	165,033,071	243,609	0.1
(5) 業務費	119,534,465	2.4	121,900,653	△ 2,366,188	△ 1.9	(1) 受取利息及び配当金	0	－	112,899	△ 112,899	－
(6) 総係費	45,530,656	0.9	38,310,730	7,219,926	18.8	(2) 補助金	41,503,000	0.8	41,192,000	311,000	0.8
(7) 職員給与費	706,632,095	14.0	698,635,496	7,996,599	1.1	(3) 雑収益	121,821,680	2.2	123,596,172	△ 1,774,492	△ 1.4
(8) 減価償却費	2,451,648,749	48.5	2,430,171,292	21,477,457	0.9	(4) 受託事業収益	1,952,000	0.0	132,000	1,820,000	－
(9) 資産減耗費	139,861,555	2.8	202,450,816	△ 62,589,261	△ 30.9						
2 営業外費用	732,645,088	14.5	775,758,636	△ 43,113,548	△ 5.6						
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	729,776,862	14.5	774,711,360	△ 44,934,498	△ 5.8						
(2) 受託事業費	1,834,000	0.0	120,000	1,714,000	－						
(3) 雑支出	1,034,226	0.0	927,276	106,950	11.5						
経常費用	**4,989,222,178**	**98.8**	**5,059,539,068**	**△ 70,316,890**	**△ 1.4**	**経常収益**	**5,470,524,815**	**100.0**	**5,502,484,501**	**△ 31,959,686**	**△ 0.6**
経常利益（△損失）	**481,302,637**	**－**	**442,945,433**	**38,357,204**	**8.7**						
3 特別損失	59,738,687	1.2	55,053,702	4,684,985	8.5	3 特別利益	23,373	0.0	88,310	△ 64,937	△ 73.5
(1) 過年度損益修正損	59,738,687	1.2	54,846,649	4,892,038	8.9	(1) 固定資産売却益	23,315	0.0	－	23,315	－
固定資産売却損	－	－	207,053	△ 207,053	－	(2) 過年度損益修正益	58	0.0	88,310	△ 88,252	△ 99.9
総費用	**5,048,960,865**	**100.0**	**5,114,592,770**	**△ 65,631,905**	**△ 1.3**	**総収益**	**5,470,548,188**	**100.0**	**5,502,572,811**	**△ 32,024,623**	**△ 0.6**
当年度純利益(△損失)	**421,587,323**	**－**	**387,980,041**	**33,607,282**	**8.7**						
合計	5,470,548,188	－	5,502,572,811	△ 32,024,623	△ 0.6	合計	5,470,548,188	－	5,502,572,811	△ 32,024,623	△ 0.6

第３表

費　用　使　途　別　比　率　表

水道事業（単位　円・％）

科目	人件費				物件費・その他の経費				計			
	金額	構成比率		前年度に対する比率	金額	構成比率		前年度に対する比率	金額	構成比率		前年度に対する比率
		平成25年度	平成24年度			平成25年度	平成24年度			平成25年度	平成24年度	
営業費用	707,318,280	14.0	13.7	101.1	3,549,258,810	70.3	70.1	99.0	4,256,577,090	84.3	83.8	99.4
取水費	0	－	－	－	252,282,452	5.0	4.8	102.6	252,282,452	5.0	4.8	102.6
浄水費	0	－	－	－	212,779,270	4.2	4.1	102.7	212,779,270	4.2	4.1	102.7
配水費	0	－	－	－	207,671,492	4.1	4.0	102.0	207,671,492	4.1	4.0	102.0
給水費	0	－	－	－	120,636,356	2.4	2.6	89.1	120,636,356	2.4	2.6	89.1
業務費	0	－	－	－	119,534,465	2.4	2.4	98.1	119,534,465	2.4	2.4	98.1
総係費	686,185	0.0	0.0	92.9	44,844,471	0.9	0.7	119.4	45,530,656	0.9	0.7	118.8
職員給与費	706,632,095	14.0	13.7	101.1	0	－	－	－	706,632,095	14.0	13.7	101.1
減価償却費	0	－	－	－	2,451,648,749	48.5	47.5	100.9	2,451,648,749	48.5	47.5	100.9
資産減耗費	0	－	－	－	139,861,555	2.8	4.0	69.1	139,861,555	2.8	4.0	69.1
営業外費用	0	－	－	－	732,645,088	14.5	15.1	94.4	732,645,088	14.5	15.1	94.4
支払利息及び企業債取扱諸費	0	－	－	－	729,776,862	14.5	15.1	94.2	729,776,862	14.5	15.1	94.2
受託事業費	0	－	－	－	1,834,000	0.0	0.0	－	1,834,000	0.0	0.0	－
雑支出	0	－	－	－	1,034,226	0.0	0.0	111.5	1,034,226	0.0	0.0	111.5
特別損失	0	－	－	－	59,738,687	1.2	1.1	108.5	59,738,687	1.2	1.1	108.5
過年度損益修正損	0	－	－	－	59,738,687	1.2	1.1	108.9	59,738,687	1.2	1.1	108.9
固定資産売却損	0	－	－	－	－	－	0.0	－	－	－	0.0	－
合計	707,318,280	14.0	13.7	101.1	4,341,642,585	86.0	86.3	98.3	5,048,960,865	100.0	100.0	98.7

第４表

業　務　実　績　表

水　道　事　業

項　　目	平成25年度	平成24年度	前年度に対する比較		備　　考
			平成25年度	平成24年度	
総　人　口	347,799 人	349,332 人	99.6 %	99.7 %	
計画給水人口	378,000 人	378,000 人	100.0 %	100.0 %	
給水区域内人口	346,035 人	347,450 人	99.6 %	99.7 %	
給　水　人　口	326,341 人	326,845 人	99.8 %	99.9 %	
普　及　率	93.8 %	93.6 %	0.2 ポイント	0.2 ポイント	給水人口／総人口 ×100
	94.3 %	94.1 %	0.2 ポイント	0.2 ポイント	給水人口／給水区域内人口 ×100
給水世帯数	165,457 世帯	164,063 世帯	100.8 %	100.6 %	
給　水　戸　数	161,466 戸	160,523 戸	100.6 %	100.5 %	
年間給水量	36,216,854 ㎥	36,249,994 ㎥	99.9 %	100.1 %	
年間有収水量	31,258,047 ㎥	31,429,126 ㎥	99.5 %	99.3 %	
有　収　率	86.3 %	86.7 %	△ 0.4 ポイント	△ 0.7 ポイント	有収水量／給水量 ×100
配水管延長	2,218,465 m	2,215,314 m	100.1 %	100.3 %	
職　員　数	97 人 (6 人)	97 人 (8 人)	100.0 % (75.0 %)	96.0 % (72.7 %)	( )は，再任用短時間勤務職員数で外数である。
1 ㎥当たり収益	175円01銭	175円08銭	100.0 %	99.2 %	総収益／有収水量
1 ㎥当たり費用	161円53銭	162円73銭	99.3 %	99.2 %	総費用／有収水量
1 ㎥当たり給水収益	158円66銭	158円32銭	100.2 %	100.2 %	給水収益／有収水量
1 ㎥当たり給水費用	159円56銭	160円98銭	99.1 %	100.2 %	給水費用／有収水量　給水費用＝総費用－（受託事業費＋特別損失）

第５表

貸　借　対　照　表　対　前　年　度　比　較　表

水道事業　（単位　円・％）

科　　目	平成25年度	構成比率	平成24年度	差引増減	増減率	科　　目	平成25年度	構成比率	平成24年度	差引増減	増減率
1　固定資産	60,081,235,744	96.6	60,964,349,237	△ 883,113,493	△ 1.4	1　流動負債	171,487,636	0.3	160,594,691	10,892,945	6.8
(1)　有形固定資産	52,875,600,757	85.0	53,617,954,831	△ 742,354,074	△ 1.4	(1)　未払金	162,417,848	0.3	150,964,725	11,453,123	7.6
イ　土地	566,911,937	0.9	559,939,532	6,972,405	1.2	(2)　預り金	9,069,788	0.0	9,629,966	△ 560,178	△ 5.8
ロ　建物	162,338,238	0.3	167,244,396	△ 4,906,158	△ 2.9	**負　債　合　計**	**171,487,636**	**0.3**	**160,594,691**	**10,892,945**	**6.8**
ハ　建物附属設備	25,379,686	0.0	17,885,560	7,494,126	41.9	2　資本金	44,468,409,481	71.5	45,724,326,557	△ 1,255,917,076	△ 2.7
ニ　構築物	45,995,312,444	74.0	46,543,177,495	△ 547,865,051	△ 1.2	(1)　自己資本金	8,440,417,082	13.6	8,113,206,082	327,211,000	4.0
ホ　機械及び装置	5,910,329,999	9.5	6,247,169,630	△ 336,839,631	△ 5.4	(2)　借入資本金	36,027,992,399	57.9	37,611,120,475	△ 1,583,128,076	△ 4.2
ヘ　車両及び運搬具	9,161,222	0.0	10,638,192	△ 1,476,970	△ 13.9	イ　企業債	36,027,992,399	57.9	37,611,120,475	△ 1,583,128,076	△ 4.2
ト　器具及び備品	32,150,659	0.0	27,351,725	4,798,934	17.5	3　剰余金	17,554,073,054	28.2	17,108,626,483	445,446,571	2.6
チ　建設仮勘定	174,016,572	0.3	44,548,301	129,468,271	290.6	(1)　資本剰余金	19,088,999,785	30.7	19,065,140,537	23,859,248	0.1
(2)　無形固定資産	7,192,334,987	11.6	7,333,094,406	△ 140,759,419	△ 1.9	イ　受贈財産評価額	911,605,651	1.5	907,495,815	4,109,836	0.5
イ　電話加入権	3,148,600	0.0	3,148,600	0	0.0	ロ　寄附金	920,000	0.0	920,000	0	0.0
ロ　ダム使用権	7,189,186,387	11.6	7,329,945,806	△ 140,759,419	△ 1.9	ハ　国道補助金	4,119,222,320	6.6	4,120,852,756	△ 1,630,436	0.0
(3)　投資	13,300,000	0.0	13,300,000	0	0.0	ニ　工事負担金	14,018,289,376	22.5	13,996,909,528	21,379,848	0.2
イ　出資金	13,300,000	0.0	13,300,000	0	0.0	ホ　他町村負担金	653,000	0.0	653,000	0	0.0
2　流動資産	2,112,734,427	3.4	2,029,198,494	83,535,933	4.1	ヘ　他会計補助金	32,244,000	0.1	32,244,000	0	0.0
(1)　現金預金	656,734,268	1.1	632,840,161	23,894,107	3.8	ト　その他	6,065,438	0.0	6,065,438	0	0.0
(2)　未収金	673,990,706	1.1	704,021,729	△ 30,031,023	△ 4.3	(2)　利益剰余金	△ 1,534,926,731	△ 2.5	△ 1,956,514,054	421,587,323	△ 21.5
(3)　貯蔵品	12,009,453	0.0	12,336,604	△ 327,151	△ 2.7	イ　当年度未処理欠損金	1,534,926,731	2.5	1,956,514,054	△ 421,587,323	△ 21.5
(4)　短期貸付金	770,000,000	1.2	680,000,000	90,000,000	13.2	**資　本　合　計**	**62,022,482,535**	**99.7**	**62,832,953,040**	**△ 810,470,505**	**△ 1.3**
資　産　合　計	62,193,970,171	100.0	62,993,547,731	△ 799,577,560	△ 1.3	負債資本合計	62,193,970,171	100.0	62,993,547,731	△ 799,577,560	△ 1.3

第６表

経　　営　　分　　析　　表

水 道 事 業 （単位　%）

項目		比率 平成25年度	比率 平成24年度	比率 平成23年度	算式	説明
構成比率	固定資産構成比率	96.6	96.8	96.8	固定資産 / 総資産 ×100	総資産中，固定資産が占める割合を示す。この比率の大きいことは公営企業の特徴であるが小さい方が望ましい。
	流動資産構成比率	3.4	3.2	3.2	流動資産 / 総資産 ×100	総資産中，流動資産が占める割合を示す。この比率の小さいことは公営企業の特徴であるが大きい方が望ましい。
	固定負債構成比率	57.9	59.7	61.6	固定負債 / 総資本 ×100	総資本中，固定負債が占める割合を示す。この比率は小さい方が望ましい。
	流動負債構成比率	0.3	0.3	0.3	流動負債 / 総資本 ×100	総資本中，流動負債が占める割合を示す。この比率は小さい方が望ましい。
	自己資本構成比率	41.8	40.0	38.1	自己資本 / 総資本 ×100	総資本中，自己資本が占める割合を示す。この比率は大きい方が望ましい。
財務比率	流動資産対固定資産比率	3.5	3.3	3.3	流動資産 / 固定資産 ×100	流動資産と固定資産の比率を表す。この比率の小さいことは公営企業の特徴であるが大きい方が望ましい。
	負債比率	139.3	149.8	162.5	負債 / 自己資本 ×100	負債と自己資本の比率を表す。負債を自己資本より超過させないことが健全経営の第一義であることから，率としては100%以下が望ましい。
	固定比率	231.1	241.7	254.0	固定資産 / 自己資本 ×100	固定資産と自己資本の比率を表す。固定資産が自己資本によってまかなわれるべきであることから，100%以下が望ましい。
	固定資産対長期資本比率	96.9	97.0	97.1	固定資産 / 固定負債＋自己資本 ×100	固定資産をうむための長期資本(固定負債＋自己資本)の役割を%で表したもの。100%を超えることは過大投資が行われたことを示す。
	流動比率	1,232.0	1,263.6	991.0	流動資産 / 流動負債 ×100	短期負債の支払能力をみるのに用いる。理想比率としては200%以上であること。この比率が100%を割っていることは，不良債務があることを示している。
	酸性試験比率	776.0	832.4	576.9	現金預金＋未収金 / 流動負債 ×100	短期負債の返済に必要な現金と換金されやすい未収金による支払能力をみるのに用いる。理想比率は100%以上。
	現金預金比率	383.0	394.1	219.1	現金預金 / 流動負債 ×100	短期負債の即時的支払能力をみるのに用いる。理想比率は20%以上。
その他	利子負担率	2.0	2.0	2.0	支払利息＋企業債取扱諸費 / (期首借入＋期末借入)÷２ ×100	有利子負債及び借入資本金の平均に占める利息の割合を表す。%の大きいほど金利負担増大による危険性が大きいことを示す。

注　固定負債 ＝ 貸借対照表上の固定負債 ＋ 借入資本金
　　負　　債 ＝ 貸借対照表上の固定負債 ＋ 流動負債 ＋ 借入資本金
　　自己資本 ＝ 自己資本金 ＋ 剰 余 金
　　借　　入 ＝ 有利子負債（企業債＋他会計借入金＋一時借入金）＋ 借入資本金

第７表

資　　金　　運　　用　　表

１　長　期　資　金

水 道 事 業（単位　円）

資金の運用使途	金　額	資金の調達源泉	金　額
		減　価　償　却　費	2,451,648,749
		資　産　減　耗　費	138,461,555
		過　年　度　損　益　修　正　損	67,050
		消費税及び地方消費税資本的収支調整額	60,039,390
		当　年　度　純　利　益	421,587,323
収益的収支の資金剰余	3,071,804,067		
建　設　改　良　費	1,768,550,713	企　業　債	802,600,000
企　業　債　償　還　金	2,385,728,076	工　事　負　担　金	25,198,892
		他　会　計　出　資　金	327,211,000
		そ　の　他　の　収　入	107,818
		資本的収支の資金不足	2,999,161,079
運　転　資　金　の　増　加	72,642,988		
合　　計	4,226,921,777	合　　計	4,226,921,777

２　運　転　資　金

（単位　円）

区分 / 科目	平成25年度末	平成24年度末	資金 増加	資金 減少
流　動　資　産　　A	2,112,734,427	2,029,198,494	83,535,933	
現　金　預　金	656,734,268	632,840,161	23,894,107	
未　収　金	673,990,706	704,021,729		30,031,023
貯　蔵　品	12,009,453	12,336,604		327,151
短　期　貸　付　金	770,000,000	680,000,000	90,000,000	
流　動　負　債　　B	171,487,636	160,594,691		10,892,945
未　払　金	162,417,848	150,964,725		11,453,123
預　り　金	9,069,788	9,629,966	560,178	
運　転　資　金　　A　－　B	1,941,246,791	1,868,603,803	72,642,988	

第８表

経 営 成 績 等 の 主 要 な 項 目 の 推 移 表

水 道 事 業 （単位　円・㎥）

区分 ＼ 年度		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
経営成績	総収益	5,524,591,868	5,533,139,154	5,586,361,347	5,502,572,811	5,470,548,188
	給水収益	4,980,277,844	5,024,227,455	5,000,110,354	4,975,859,098	4,959,377,901
	総費用	5,355,764,031	5,120,032,324	5,189,087,018	5,114,592,770	5,048,960,865
	人件費	845,916,602	754,294,075	769,684,491	699,374,201	707,318,280
	減価償却費	2,430,828,869	2,431,211,203	2,423,036,210	2,430,171,292	2,451,648,749
	支払利息等	972,021,188	862,139,066	820,397,705	774,711,360	729,776,862
	給水費用	5,315,187,937	5,063,778,113	5,084,350,270	5,059,419,068	4,987,388,178
	経常利益	202,957,829	460,624,826	447,757,546	442,945,433	481,302,637
	当年度純利益	168,827,837	413,106,830	397,274,329	387,980,041	421,587,323
	供給単価	158.28	157.95	158.01	158.32	158.66
	給水原価	168.93	159.19	160.67	160.98	159.56
	供給単価－給水原価	△ 10.65	△ 1.24	△ 2.66	△ 2.66	△ 0.90
財政状態	流動資産	1,801,834,865	1,986,567,961	2,060,589,606	2,029,198,494	2,112,734,427
	給水収益未収金	743,522,680	732,422,960	731,132,369	690,367,020	653,189,837
	流動負債	252,071,452	185,829,033	207,922,364	160,594,691	171,487,636
	年度末運転資金	1,549,763,413	1,800,738,928	1,852,667,242	1,868,603,803	1,941,246,791
	企業債年度末残高	42,485,650,194	40,979,199,322	39,395,424,629	37,611,120,475	36,027,992,399
	未処理欠損金	3,154,875,254	2,741,768,424	2,344,494,095	1,956,514,054	1,534,926,731
その他	建設改良費	1,647,220,901	1,664,981,941	1,790,021,069	1,762,438,576	1,768,550,713
	企業債償還金	4,038,274,243	2,392,650,872	2,454,274,693	2,489,404,154	2,385,728,076
	一般会計繰入金	624,784,300	606,755,300	652,760,600	661,914,700	642,148,300
	不納欠損額	39,058,983	46,796,248	37,484,019	53,328,245	57,812,427
	有収水量	31,464,414	31,809,380	31,644,305	31,429,126	31,258,047

注１　建設改良費には，仮払消費税及び地方消費税が含まれている。
　２　一般会計繰入金は，収益的収入と資本的収入の合計である。

旭 川 市 下 水 道 事 業 会 計

旭 川 市 下 水 道 事 業 会 計

1　業務等の概況

平成25年度の業務実績についてみると，処理区域面積では8,012haで前年度に比し１ha増加した一方で，処理区域内人口は336,080人で0.4％減少したが，普及状況に関しては，排水設備設置済人口が325,603人，水洗便所設置済人口が324,471人でそれぞれ0.1％の減少にとどまったため，処理区域内人口に対する割合は排水設備設置済人口の割合が96.9％で0.3ポイント，水洗便所設置済人口の割合が96.5％で0.2ポイント上昇している。

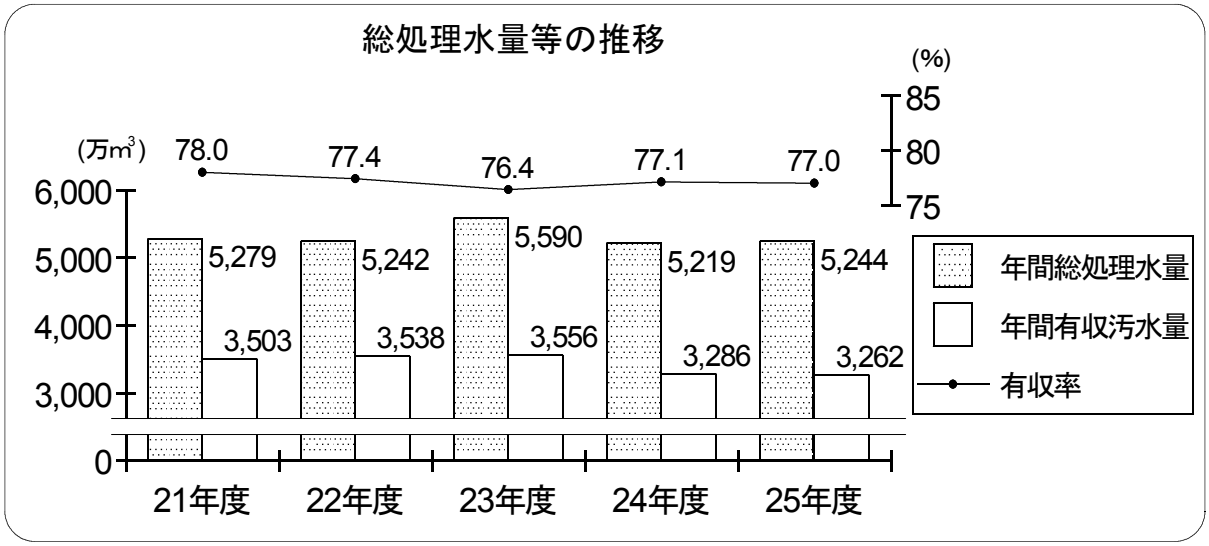
年間総処理水量は5,244万㎥で前年度に比し0.5％上昇したが，雨水処理水量を除いた年間汚水量は4,236万㎥で0.7％低下し，下水道使用料の基礎となる年間有収汚水量が3,262万㎥で0.7％低下したことから，有収率は77.0％で0.1ポイント低下している。

建設改良事業については，下水管布設工事等を実施し，受贈分を含めた年度末の下水管総延長は前年度に比し１㎞増の1,904㎞となり，処理場施設では，主に下水処理センターで水処理施設建設工事等が実施されている。

これらの結果，経営成績でみると，収益では前年度に比し9,240万円減の67億5,038万円となり，一方，費用では１億7,746万円増の65億6,003万円となり，収益が費用を上回ったことにより１億9,034万円の純利益を生じている。

次に，当年度末の財政状態については，前年度末に比して資産で14億5,635万円の減，負債で374万円の増，資本で14億6,010万円の減となった結果，年度末残高は資産1,765億6,568万円，負債48億9,669万円，資本1,716億6,898万円となり，資産と負債資本合計は，いずれも1,765億6,568万円で，前年度末より14億5,635万円の減となっている。

また，資金運用及び運転資金の状況については，収益的収支で29億9,055万円の資金剰余，資本的収支等で29億9,055万円の資金不足を生じた結果，当年度末における運転資金は前年度末と同額の２億8,678万円となっている。



2　予算の執行状況（決算報告書）

(1) 収益的収支

ア　収　　入

（単位　円・%）

科　　目	予算現額	決　算　額	予算現額に対する決算額の増減	執行率
営業収益	6,687,281,000	6,723,312,775	36,031,775	100.5
営業外収益	286,004,000	304,941,376	18,937,376	106.6
特別利益	1,000	0	△　1,000	－
合　　計	6,973,286,000	7,028,254,151	54,968,151	100.8

イ　支　　出

（単位　円・%）

科　　目	予算現額	決　算　額	不　用　額	執行率
営業費用	5,594,232,000	5,493,443,855	100,788,145	98.2
営業外費用	1,222,016,000	1,197,480,440	24,535,560	98.0
特別損失	47,690,000	116,618,441	△　68,928,441	244.5
予備費	10,000,000	0	10,000,000	－
合　　計	6,873,938,000	6,807,542,736	66,395,264	99.0

収益的収入の予算現額に対する執行率は100.8%であり，5,496万円の増となっている。

一方，収益的支出の予算現額に対する執行率は99.0%であり，6,639万円の不用額を生じている。

収入の主なもの

営業収益	下水道使用料	59億6,580万円
	負担金	6億8,709万円

支出の主なもの

営業費用	処理場費	13億8,463万円
	減価償却費	27億4,513万円
営業外費用	支払利息及び企業債取扱諸費	10億3,829万円

不用額の主なもの

営業費用	管渠費	3,398万円

(2) 資本的収支

ア 収　　入

（単位　円・％）

科　　目	予算現額	決　算　額	予算現額に対する決算額の増減	執行率
企　業　債	1,513,100,000	1,374,800,000	△ 138,300,000	90.9
国庫補助金	722,733,000	642,065,917	△ 80,667,083	88.8
受益者負担金	14,358,000	12,860,910	△ 1,497,090	89.6
工事負担金	1,000,000	6,105,021	5,105,021	610.5
他会計出資金	411,034,000	304,236,000	△ 106,798,000	74.0
他会計補助金	307,780,000	307,780,000	0	100.0
他町負担金	4,011,000	3,198,000	△ 813,000	79.7
その他の収入	209,000	25,200	△ 183,800	12.1
合　　計	2,974,225,000	2,651,071,048	△ 323,153,952	89.1

イ 支　　出

（単位　円・％）

科　　目	予算現額	決　算　額	翌年度繰越額	不　用　額	執行率
建設改良費	1,850,357,000	1,662,008,436	70,000,000	118,348,564	93.4
企業債償還金	3,958,169,000	3,952,842,976	0	5,326,024	99.9
その他の支出	100,000	0	0	100,000	－
予　備　費	5,000,000	0	0	5,000,000	－
合　　計	5,813,626,000	5,614,851,412	70,000,000	128,774,588	97.8

資本的収入の予算現額に対する執行率は89.1％であり，３億2,315万円の減となっている。

一方，資本的支出の予算現額に対する執行率は97.8％であり，１億2,877万円の不用額を生じている。

収入の主なもの

企　業　債	企　業　債	13億7,480万円
国庫補助金	国　庫　補　助　金	６億4,206万円

支出の主なもの

建設改良費	構　　築　　物	７億1,189万円
企業債償還金	企　業　債　償　還　金	39億5,284万円

不用額の主なもの

建設改良費	構　　築　　物	8,367万円

なお，資本的収支の不足額29億6,378万円は，減債積立金２億8,678万円，当年度分損益勘定留保資金等26億7,699万円で補填している。

(3) 建設改良事業

（単位　千円・%）

事　業　名	計 画 期 間	計　画　額	**平成25年度 執　行　額**	平成24～25年度 執 行 額 累 計	執行率
下水道事業 財政計画	平成24年度 ～ 平成27年度	7,448,949	**1,662,008**	3,796,510	51.0

後期財政計画の２年目となる平成25年度の建設改良事業の執行状況については上表のとおり，16億6,200万円を執行しており，執行率は51.0%となっている。

その主な事業内容として，下水管布設工事，下水処理センター９系水処理施設建設工事及び機械・電気設備工事等を実施している。

当年度末の下水管の延長については，布設工事等により565mの増となり，受贈分の313mを含めた総延長は1,904,742mに達している。

３　経営成績（損益計算書）

（単位　円）

年　　度	総　　収　　益	総　　費　　用	当 年 度 純 利 益
平 成 25 年 度	**6,750,382,162**	**6,560,033,159**	**190,349,003**
平 成 24 年 度	6,842,788,718	6,382,565,831	460,222,887
増　　減	△　92,406,556	177,467,328	△　269,873,884

(1) 収　　益

（単位　円・%）

科　　目	**平成25年度 A**	平成24年度 B	差 引 A－B	A／B
営 業 収 益	**6,449,547,068**	6,446,294,150	3,252,918	100.1
営 業 外 収 益	**300,835,094**	396,487,834	△　95,652,740	75.9
特 別 利 益	**0**	6,734	△　6,734	－
合　　計	**6,750,382,162**	6,842,788,718	△　92,406,556	98.6

(2) 費　　用

（単位　円・%）

科　　目	**平成25年度 A**	平成24年度 B	差 引 A－B	A／B
営 業 費 用	**5,385,893,459**	5,184,209,745	201,683,714	103.9
営 業 外 費 用	**1,057,521,259**	1,146,107,361	△　88,586,102	92.3
特 別 損 失	**116,618,441**	52,248,725	64,369,716	223.2
合　　計	**6,560,033,159**	6,382,565,831	177,467,328	102.8

当年度の経営成績については，上記のとおり総収益が総費用を上回ったことにより１億9,034万円の純利益を生じており，前年度に比し２億6,987万円減少している。

収益について前年度決算額と比較すると第２表損益計算書対前年度比較表のとおり，補助金で9,286万円減少したことなどにより，総収益で9,240万円減少し，1.4％の低下となっている。

前年度決算額に対する増減の主なもの

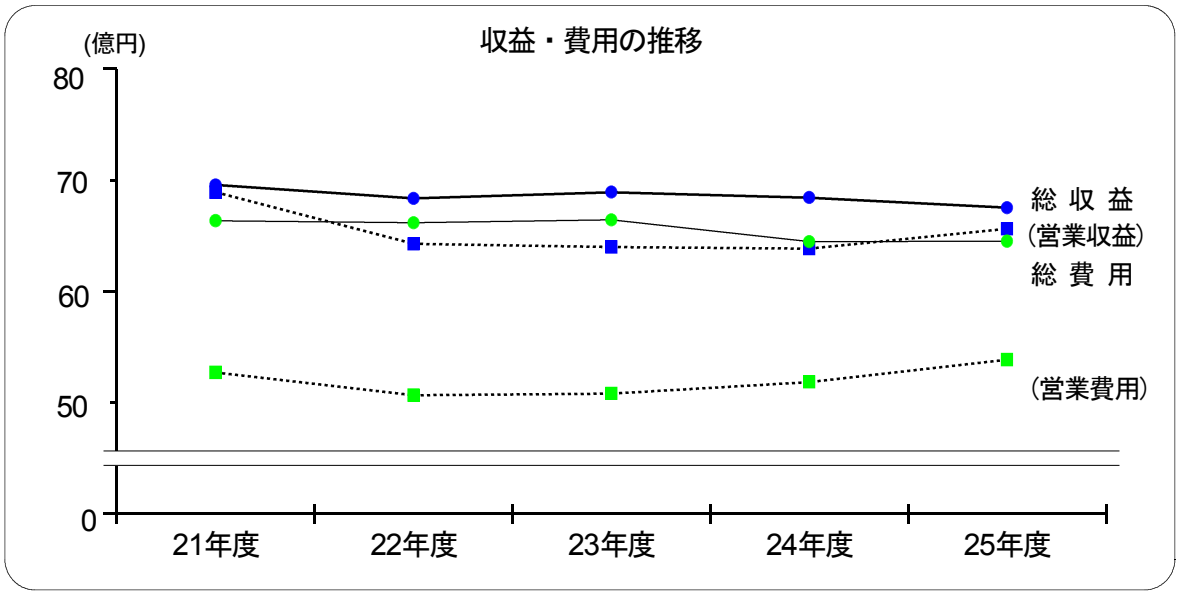
営業外収益	補助金	△	9,286万円

一方，費用について前年度決算額と比較すると第２表損益計算書対前年度比較表のとおり，支払利息及び企業債取扱諸費で8,493万円減少しているものの，処理場費，過年度損益修正損で２億2,338万円増加したことなどにより，総費用で１億7,746万円増加し，2.8％の上昇となっている。

なお，第３表費用使途別比率表のとおり，「人件費」では職員給与費の手当等が増加したことにより0.9％上昇し，「物件費・その他の経費」では支払利息及び企業債取扱諸費等で減少したものの，処理場費，過年度損益修正損等で増加したことにより2.9％上昇し，総費用でも2.8％の上昇となっている。

前年度決算額に対する増減の主なもの

営業費用	処理場費		１億5,889万円
営業外費用	支払利息及び企業債取扱諸費	△	8,493万円
特別損失	過年度損益修正損		6,448万円



一般使用者に係る有収汚水量，下水道使用料及び汚水処理経費は次表のとおりであり，有収汚水量１㎥当たりの使用料単価は180.21円，処理原価は174.61円で，使用料単価が5.60円上回っている。

（単位　円・㎥・％）

区　　分	平成25年度 A	平成24年度 B	差 引 A－B	A／B
有収汚水量 ア	31,606,089	31,746,849	△ 140,760	99.6
下水道使用料 イ	5,695,774,020	5,700,278,057	△ 4,504,037	99.9
汚水処理経費 ウ	5,518,686,785	5,276,169,964	242,516,821	104.6
１㎥当たり使用料単価 イ／ア	180.21	179.55	0.66	100.4
１㎥当たり処理原価 ウ／ア	174.61	166.20	8.41	105.1
差引(単価－原価)	5.60	13.35	△ 7.75	

４　財政状態（貸借対照表）

(1) 資　　産

（単位　円・％）

科　　目	平成25年度末 現在高 A	平成24年度末 現在高 B	差 引 A－B	A／B
固定資産	175,222,904,243	176,422,307,168	△ 1,199,402,925	99.3
流動資産	1,342,783,053	1,599,736,354	△ 256,953,301	83.9
資産合計	176,565,687,296	178,022,043,522	△ 1,456,356,226	99.2

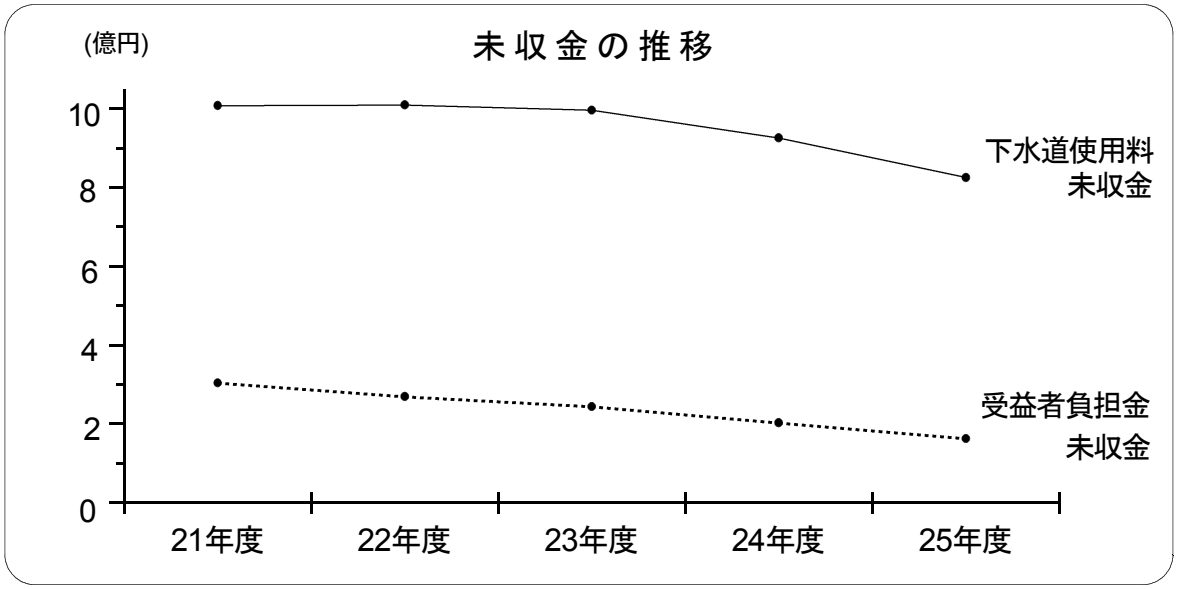
資産について前年度決算額と比較すると0.8％の低下となっている。

前年度決算額に対する増減の主なもの

固定資産	構築物	△ ８億4,422万円
	機械及び装置	３億3,702万円
	器具及び備品	5,443万円
	建設仮勘定	△ ７億3,658万円
流動資産	現金預金	4,137万円
	未収金	△ ２億9,833万円

これらの結果を第６表経営分析表でみると，前年度に比し固定資産構成比率は上昇し，流動資産構成比率及び流動資産対固定資産比率は低下している。

なお，未収金については次のとおり，前年度に比し19.3%低下し，収入率については0.9ポイント上昇している。また，第８表経営成績等の主要な項目の推移表のとおり，下水道使用料及び受益者負担金に係る未収金は減少しているが，不納欠損額は増加していることから，今後も未収金の早期回収に努力されたい。



ア　収入状況表

（単位　円・%）

年　　度	調　定　額	収　入　額	不納欠損額	未　収　額	収入率
25年度Ａ	**11,195,537,426**	**9,836,302,469**	**113,266,131**	**1,245,968,826**	**87.9**
24年度Ｂ	12,234,876,402	10,640,367,881	50,209,214	1,544,299,307	87.0
Ａ　－　Ｂ	△ 1,039,338,976	△　804,065,412	63,056,917	△ 298,330,481	0.9
Ａ　／　Ｂ	91.5	92.4	225.6	80.7	

注１　平成25年度において，下水道使用料の前年度未収額925,347,218円から減額更正した1,311,690円は，特別損失で処理した。

２　平成25年度において，受益者負担金の不納欠損処分等による26,775,390円は，資本剰余金を減額して処理した。

イ　未収金内訳

（単位　円・%）

科　　目	**平成25年度末 現在高　Ａ**	平成24年度末 現在高　Ｂ	差引　Ａ－Ｂ	Ａ／Ｂ
1 下水道使用料	**824,860,655**	925,347,218	△ 100,486,563	89.1
2 負担金	**165,343,000**	154,001,000	11,342,000	107.4
3 その他営業収益	**19,671,799**	11,981,495	7,690,304	164.2
4 補助金	**0**	21,425,000	△ 21,425,000	皆減
5 雑収益	**39,220,020**	39,559,023	△ 339,003	99.1
6 受益者負担金	**161,894,131**	202,013,571	△ 40,119,440	80.1
7 受益者分担金	**17,200**	0	17,200	皆増
8 工事負担金	**6,105,021**	0	6,105,021	皆増
9 他会計出資金	**28,857,000**	189,972,000	△ 161,115,000	15.2
計	**1,245,968,826**	1,544,299,307	△ 298,330,481	80.7

(2) 負 債 資 本

（単位　円･%）

科　　目	**平成25年度末 現 在 高　A**	平成24年度末 現 在 高　B	差 引 A－B	A／B
固 定 負 債	**3,840,704,000**	3,580,000,000	260,704,000	107.3
流 動 負 債	**1,055,993,523**	1,312,947,578	△ 256,954,055	80.4
負 債 合 計	**4,896,697,523**	4,892,947,578	3,749,945	100.1
資 本 金	**56,284,427,233**	58,358,715,322	△ 2,074,288,089	96.4
剰 余 金	**115,384,562,540**	114,770,380,622	614,181,918	100.5
資 本 合 計	**171,668,989,773**	173,129,095,944	△ 1,460,106,171	99.2
負債資本合計	**176,565,687,296**	178,022,043,522	△ 1,456,356,226	99.2

負債資本について前年度決算額と比較すると0.8%の低下となっている。

前年度決算額に対する増減の主なもの

固 定 負 債	企 業 債		２億6,070万円
流 動 負 債	一 時 借 入 金		9,000万円
	未 払 金	△	３億4,660万円
資 本 金	自 己 資 本 金		７億6,445万円
	借 入 資 本 金	△	28億3,874万円
剰 余 金	資 本 剰 余 金		８億8,405万円
	利 益 剰 余 金	△	２億6,987万円

これらの結果を第６表経営分析表でみると，前年度に比し固定負債構成比率，流動負債構成比率及び負債比率が低下し，自己資本構成比率は上昇している。

なお，資産と負債資本の関係では，前年度に比し固定比率が低下し，流動比率は上昇し，固定資産対長期資本比率は同率となっている。

(3) 資 金 運 用

当年度の資金運用及び運転資金の状況は，第７表資金運用表のとおり調達源泉としては，減価償却費，企業債（資本費平準化債７億円を含む。）等の56億4,162万円となっているが，一方運用使途としては，建設改良費，企業債償還金等の56億4,162万円となっていることにより，運転資金はほぼ増減がなく，当年度末の運転資金は２億8,678万円となっている。

なお，運転資金は，未収金の減と一時借入金の増による資金の減少要因と，未払金の減等による資金の増加要因とがほぼ同額となったことにより，増減はなかったところである。

５　むすび

以上，本事業会計について提出された決算諸表，その他関係書類に基づき審査を行った。

下水道事業は，公共用水域の水質保全や浸水対策など，市民の安全，健康かつ快適な生活環境を支えるために不可欠な社会資本として，重要な役割を果たしているところであり，当年度においても下水管の布設や処理場における水処理施設建設などの施設整備を行ったところである。

事業執行の結果，損益状況においては１億9,034万円の純利益を生じているが，前年度の純利益は減債積立金として処分され，企業債償還金の一部に充てられたことから，当年度末の利益剰余金は純利益と同額となっている。

資金状況に関しては，当年度末で２億8,678万円の運転資金を有しており，前年度末とほぼ同額となっている。

また，当年度末の企業債残高（資本費平準化債を含む。）は，第８表経営成績等の主要な項目の推移表のとおり，前年度末に比し25億7,804万円減の470億9,961万円となっている。

当年度の決算状況を前年度と比較すると，損益では純利益が２億6,987万円減少しているが，これは主に収益で補助金が減少したことや，費用で支払利息が減少したものの，処理場費や下水道使用料の不納欠損額の増により過年度損益修正損が増加したことによるものである。

また，資金収支では，当年度純利益や一般会計繰入金が減少したものの，企業債償還金の減少や資本費平準化債の発行増によって，当年度末運転資金はほぼ増減がなかったところである。

なお，財政計画との対比においては，当年度までの２か年において，収益的収支で損益が２億1,034万円，運転資金では２億501万円それぞれ上回っており，建設改良事業の執行率は51.0％で計画値に比し5.4ポイント下回っている。

今後においては，損益については，収益の根幹である下水道使用料が人口の減少等により減少傾向となることが予想され，費用では企業債残高の減により支払利息が減少していく見込みがあるものの，既存施設等の修繕費や下水管布設替工事に伴う資産減耗費，施設の整備に伴う減価償却費の増など損益が悪化する要因も見込まれる。また，資金収支についても，一般会計からの繰入金の減を資本費平準化債の活用により補い，資金を確保しなければならない状況が続く中で，施設等の更新や下水管の布設替等を行わなければならないことから，依然として厳しい財政運営が求められるものと考えられる。

こうしたことから，下水道事業が担う役割を今後も果たしていくために，既存施設及び設備の更新に当たっては，財源確保の手段についても検討するなど資金収支に十分配慮しながら，更新及び維持管理コストと，長寿命化によるコストを総合的に検討するなど，計画的かつ効率的に取り組み，下水道事業の安定的な経営が行われるよう望むものである。

(付表)
第１表

予　算　決　算　対　照　比　率　表

収　　益　　的　　収　　支

下水道事業　(単位　円・%)

科目	予算現額 A	構成比率 平成25年度	構成比率 平成24年度	決算額 B	構成比率 平成25年度	構成比率 平成24年度	B／A 平成25年度	B／A 平成24年度	科目	予算現額 A	構成比率 平成25年度	構成比率 平成24年度	決算額 B	構成比率 平成25年度	構成比率 平成24年度	B／A 平成25年度	B／A 平成24年度
下水道事業収益	6,973,286,000	100.0	100.0	7,028,254,151	100.0	100.0	100.8	101.0	下水道事業費用	6,873,938,000	100.0	100.0	6,807,542,736	100.0	100.0	99.0	97.9
営業収益	6,687,281,000	95.9	94.5	6,723,312,775	95.7	94.3	100.5	100.8	営業費用	5,594,232,000	81.4	79.8	5,493,443,855	80.7	79.8	98.2	97.9
営業外収益	286,004,000	4.1	5.5	304,941,376	4.3	5.7	106.6	104.9	営業外費用	1,222,016,000	17.8	19.3	1,197,480,440	17.6	19.4	98.0	98.7
特別利益	1,000	0.0	0.0	0	－	0.0	－	673.4	特別損失	47,690,000	0.7	0.8	116,618,441	1.7	0.8	244.5	102.5
									予備費	10,000,000	0.1	0.1	0	－	－	－	－
合計	6,973,286,000	100.0	100.0	7,028,254,151	100.0	100.0	100.8	101.0	合計	6,873,938,000	100.0	100.0	6,807,542,736	100.0	100.0	99.0	97.9

注　下水道事業収益の決算額には仮受消費税及び地方消費税283,523,001円，下水道事業費用の決算額には仮払消費税及び地方消費税107,550,396円が含まれている。

資　　本　　的　　収　　支

(単位　円・%)

科目	予算現額 A	構成比率 平成25年度	構成比率 平成24年度	決算額 B	構成比率 平成25年度	構成比率 平成24年度	B／A 平成25年度	B／A 平成24年度	科目	予算現額 A	構成比率 平成25年度	構成比率 平成24年度	決算額 B	構成比率 平成25年度	構成比率 平成24年度	B／A 平成25年度	B／A 平成24年度
資本的収入	2,974,225,000	51.2	54.1	2,651,071,048	47.2	51.8	89.1	92.3	資本的支出	5,813,626,000	100.0	100.0	5,614,851,412	100.0	100.0	96.6	96.6
企業債	1,513,100,000	26.0	24.3	1,374,800,000	24.5	22.6	90.9	89.8	建設改良費	1,850,357,000	31.8	34.1	1,662,008,436	29.6	32.1	89.8	90.7
国庫補助金	722,733,000	12.4	13.5	642,065,917	11.4	12.4	88.8	89.1	企業債償還金	3,958,169,000	68.1	65.8	3,952,842,976	70.4	67.9	99.9	99.8
受益者負担金	14,358,000	0.3	0.2	12,860,910	0.2	0.3	89.6	104.7	その他の支出	100,000	0.0	0.0	0	－	－	－	－
工事負担金	1,000,000	0.0	0.0	6,105,021	0.1	0.0	610.5	109.0	予備費	5,000,000	0.1	0.1	0	－	－	－	－
他会計出資金	411,034,000	7.1	11.5	304,236,000	5.4	11.8	74.0	98.5									
他会計補助金	307,780,000	5.3	4.4	307,780,000	5.5	4.6	100.0	100.0									
他町負担金	4,011,000	0.1	0.2	3,198,000	0.1	0.1	79.7	83.5									
その他の収入	209,000	0.0	0.0	25,200	0.0	0.0	12.1	15.4									
補填財源	2,839,401,000	48.8	45.9	2,963,780,364	52.8	48.2	104.4	101.6									
減債積立金	0	－	－	286,788,776	5.1	4.0	－	－									
過年度分損益勘定留保資金等	0	－	－	0	－	－	－	－									
当年度分損益勘定留保資金等	2,773,918,000	47.7	40.5	2,676,991,588	47.7	41.6	96.5	99.3									
当年度利益剰余金処分額	0	－	2.0	0	－	2.6	－	126.0									
繰越利益剰余金処分金	65,483,000	1.1	3.4	0	－	－	－	－									
合計	5,813,626,000	100.0	100.0	5,614,851,412	100.0	100.0	96.6	96.6	合計	5,813,626,000	100.0	100.0	5,614,851,412	100.0	100.0	96.6	96.6

注　資本的収入の決算額には仮受消費税及び地方消費税153,483円，資本的支出の決算額には仮払消費税及び地方消費税70,804,260円が含まれている。

第２表

損　益　計　算　書　対　前　年　度　比　較　表

下水道事業　（単位　円・％）

科　目	平成25年度	構成比率	平成24年度	差引増減	増減率	科　目	平成25年度	構成比率	平成24年度	差引増減	増減率
1 営業費用	5,385,893,459	82.1	5,184,209,745	201,683,714	3.9	1 営業収益	6,449,547,068	95.5	6,446,294,150	3,252,918	0.1
(1) 管渠費	334,127,449	5.1	319,042,864	15,084,585	4.7	(1) 下水道使用料	5,695,774,020	84.4	5,700,278,057	△ 4,504,037	△ 0.1
(2) 処理場費	1,318,792,573	20.1	1,159,895,030	158,897,543	13.7	(2) 負担金	686,710,382	10.1	672,924,430	13,785,952	2.0
(3) ポンプ場費	29,671,190	0.4	19,381,914	10,289,276	53.1	(3) その他営業収益	67,062,666	1.0	73,091,663	△ 6,028,997	△ 8.2
(4) 業務費	121,534,325	1.9	121,692,676	△ 158,351	△ 0.1	2 営業外収益	300,835,094	4.5	396,487,834	△ 95,652,740	△ 24.1
(5) 総係費	328,888,376	5.0	333,317,440	△ 4,429,064	△ 1.3	(1) 補助金	99,170,000	1.5	192,034,000	△ 92,864,000	△ 48.4
(6) 職員給与費	456,443,762	7.0	452,137,514	4,306,248	1.0	(2) 雑収益	201,665,094	3.0	198,308,834	3,356,260	1.7
(7) 減価償却費	2,745,133,476	41.8	2,736,606,246	8,527,230	0.3	受託事業収益	－	－	6,145,000	△ 6,145,000	－
(8) 資産減耗費	51,302,308	0.8	42,136,061	9,166,247	21.8						
2 営業外費用	1,057,521,259	16.1	1,146,107,361	△ 88,586,102	△ 7.7						
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	1,038,293,355	15.8	1,123,227,821	△ 84,934,466	△ 7.6						
(2) 雑支出	19,227,904	0.3	17,109,540	2,118,364	12.4						
受託事業費	－	－	5,770,000	△ 5,770,000	－						
経常費用	**6,443,414,718**	**98.2**	**6,330,317,106**	**113,097,612**	**1.8**	**経常収益**	**6,750,382,162**	**100.0**	**6,842,781,984**	**△ 92,399,822**	**△ 1.4**
経常利益（△損失）	**306,967,444**	**－**	**512,464,878**	**△ 205,497,434**	**△ 40.1**						
3 特別損失	116,618,441	1.8	52,248,725	64,369,716	123.2	3 特別利益	0	－	6,734	△ 6,734	－
(1) 固定資産売却損	94,500	0.0	208,124	△ 113,624	△ 54.6	(1) 過年度損益修正益	0	－	6,734	△ 6,734	－
(2) 過年度損益修正損	116,523,941	1.8	52,040,601	64,483,340	123.9						
総費用	**6,560,033,159**	**100.0**	**6,382,565,831**	**177,467,328**	**2.8**	**総収益**	**6,750,382,162**	**100.0**	**6,842,788,718**	**△ 92,406,556**	**△ 1.4**
当年度純利益(△損失)	**190,349,003**	**－**	**460,222,887**	**△ 269,873,884**	**△ 58.6**						
合計	6,750,382,162	－	6,842,788,718	△ 92,406,556	△ 1.4	合計	6,750,382,162	－	6,842,788,718	△ 92,406,556	△ 1.4

第３表

費　用　使　途　別　比　率　表

下水道事業（単位　円・％）

科目	人件費				物件費・その他の経費				計			
	金額	構成比率		前年度に対する比率	金額	構成比率		前年度に対する比率	金額	構成比率		前年度に対する比率
		平成25年度	平成24年度			平成25年度	平成24年度			平成25年度	平成24年度	
営業費用	456,896,958	7.0	7.1	100.9	4,928,996,501	75.1	74.1	104.2	5,385,893,459	82.1	81.2	103.9
管渠費	0	－	－	－	334,127,449	5.1	5.0	104.7	334,127,449	5.1	5.0	104.7
処理場費	0	－	－	－	1,318,792,573	20.1	18.2	113.7	1,318,792,573	20.1	18.2	113.7
ポンプ場費	0	－	－	－	29,671,190	0.4	0.3	153.1	29,671,190	0.4	0.3	153.1
業務費	0	－	－	－	121,534,325	1.9	1.9	99.9	121,534,325	1.9	1.9	99.9
総係費	453,196	0.0	0.0	87.0	328,435,180	5.0	5.2	98.7	328,888,376	5.0	5.2	98.7
職員給与費	456,443,762	7.0	7.1	101.0	0	－	－	－	456,443,762	7.0	7.1	101.0
減価償却費	0	－	－	－	2,745,133,476	41.8	42.9	100.3	2,745,133,476	41.8	42.9	100.3
資産減耗費	0	－	－	－	51,302,308	0.8	0.6	121.8	51,302,308	0.8	0.6	121.8
営業外費用	0	－	－	－	1,057,521,259	16.1	18.0	92.3	1,057,521,259	16.1	18.0	92.3
支払利息及び企業債取扱諸費	0	－	－	－	1,038,293,355	15.8	17.6	92.4	1,038,293,355	15.8	17.6	92.4
雑支出	0	－	－	－	19,227,904	0.3	0.3	112.4	19,227,904	0.3	0.3	112.4
受託事業費	－	－	－	－	－	－	0.1	－	－	－	0.1	－
特別損失	0	－	－	－	116,618,441	1.8	0.8	223.2	116,618,441	1.8	0.8	223.2
固定資産売却損	0	－	－	－	94,500	0.0	0.0	45.4	94,500	0.0	0.0	45.4
過年度損益修正損	0	－	－	－	116,523,941	1.8	0.8	223.9	116,523,941	1.8	0.8	223.9
合　計	456,896,958	7.0	7.1	100.9	6,103,136,201	93.0	92.9	102.9	6,560,033,159	100.0	100.0	102.8

第４表

業　務　実　績　表

下　水　道　事　業

項目		平成25年度	平成24年度	前年度に対する比較		備考
				平成25年度	平成24年度	
処理区域面積		8,012 ha	8,011 ha	100.0 %	100.2 %	
総人口		347,799 人	349,332 人	99.6 %	99.7 %	
計画排水人口		332,600 人	332,600 人	100.0 %	100.0 %	
処理区域内人口		336,080 人	337,453 人	99.6 %	99.7 %	
排水設備設置済人口		325,603 人	326,076 人	99.9 %	100.0 %	
水洗便所設置済人口		324,471 人	324,815 人	99.9 %	100.0 %	
普及率	下水道処理人口普及率	96.6 %	96.6 %	0.0 ポイント	0.1 ポイント	処理区域内人口 / 総人口 ×100
	水洗化率	96.5 %	96.3 %	0.2 ポイント	0.3 ポイント	水洗便所設置済人口 / 処理区域内人口 ×100
	排水設備設置率	96.9 %	96.6 %	0.3 ポイント	0.2 ポイント	排水設備設置済人口 / 処理区域内人口 ×100
下水管延長		1,904,742 m	1,903,864 m	100.0 %	100.3 %	
職員数		69 人 (3 人)	71 人 (3 人)	97.2 % (100.0 %)	94.7 % (100.0 %)	( )は，再任用短時間勤務職員数で外数である。
年間総処理水量		52,440,968 ㎥	52,198,245 ㎥	100.5 %	93.4 %	
年間汚水量		42,360,018 ㎥	42,647,713 ㎥	99.3 %	91.6 %	
年間有収汚水量 (うち一般使用者分)		32,625,454 ㎥ (31,606,089 ㎥)	32,869,637 ㎥ (31,746,849 ㎥)	99.3 % (99.6 %)	92.4 % (99.5 %)	
有収率		77.0 %	77.1 %	△ 0.1 ポイント	0.7 ポイント	年間有収汚水量 / 年間汚水量 ×100

第５表

貸 借 対 照 表 対 前 年 度 比 較 表

下 水 道 事 業 （単位 円・％）

科　　目	平成25年度	構成比率	平成24年度	差引増減	増減率	科　　目	平成25年度	構成比率	平成24年度	差引増減	増減率
1　固定資産	175,222,904,243	99.2	176,422,307,168	△ 1,199,402,925	△ 0.7	1　固定負債	3,840,704,000	2.2	3,580,000,000	260,704,000	7.3
(1) 有形固定資産	174,673,006,346	98.9	175,862,081,443	△ 1,189,075,097	△ 0.7	(1)　企業債	3,840,704,000	2.2	3,580,000,000	260,704,000	7.3
イ 土地	1,010,110,071	0.6	1,010,110,071	0	0.0	2　流動負債	1,055,993,523	0.6	1,312,947,578	△ 256,954,055	△ 19.6
ロ 建物	13,733,544	0.0	14,565,410	△ 831,866	△ 5.7	(1)　一時借入金	770,000,000	0.4	680,000,000	90,000,000	13.2
ハ 建物附属設備	58,557	0.0	58,557	0	0.0	(2)　未払金	283,591,571	0.2	630,201,109	△ 346,609,538	△ 55.0
ニ 構築物	151,255,119,565	85.7	152,099,344,929	△ 844,225,364	△ 0.6	(3)　預り金	2,401,952	0.0	2,746,469	△ 344,517	△ 12.5
ホ 機械及び装置	22,286,006,368	12.6	21,948,986,320	337,020,048	1.5	**負　債　合　計**	**4,896,697,523**	**2.8**	**4,892,947,578**	**3,749,945**	**0.1**
ヘ 車両及び運搬具	4,483,351	0.0	3,379,391	1,103,960	32.7	3　資本金	56,284,427,233	31.9	58,358,715,322	△ 2,074,288,089	△ 3.6
ト 器具及び備品	63,100,948	0.0	8,662,331	54,438,617	628.5	(1)　自己資本金	13,025,519,358	7.4	12,261,060,471	764,458,887	6.2
チ 建設仮勘定	40,393,942	0.0	776,974,434	△ 736,580,492	△ 94.8	(2)　借入資本金	43,258,907,875	24.5	46,097,654,851	△ 2,838,746,976	△ 6.2
(2)　無形固定資産	540,641,897	0.3	550,969,725	△ 10,327,828	△ 1.9	イ 企業債	43,258,907,875	24.5	46,097,654,851	△ 2,838,746,976	△ 6.2
イ 電話加入権	2,540,500	0.0	2,540,500	0	0.0	4　剰余金	115,384,562,540	65.3	114,770,380,622	614,181,918	0.5
ロ 施設利用権	538,101,397	0.3	548,429,225	△ 10,327,828	△ 1.9	(1)　資本剰余金	115,194,213,537	65.2	114,310,157,735	884,055,802	0.8
(3)　投資	9,256,000	0.0	9,256,000	0	0.0	イ 受贈財産評価額	13,332,784,826	7.5	13,324,371,106	8,413,720	0.1
イ 出資金	9,256,000	0.0	9,256,000	0	0.0	ロ 寄附金	12,063,362	0.0	12,072,944	△ 9,582	△ 0.1
2　流動資産	1,342,783,053	0.8	1,599,736,354	△ 256,953,301	△ 16.1	ハ 国庫補助金	77,296,394,863	43.8	76,710,158,746	586,236,117	0.8
(1)　現金預金	96,814,227	0.1	55,437,047	41,377,180	74.6	ニ 工事負担金	1,944,716,825	1.1	1,938,902,519	5,814,306	0.3
(2)　未収金	1,245,968,826	0.7	1,544,299,307	△ 298,330,481	△ 19.3	ホ 受益者負担金	12,460,723,828	7.1	12,478,494,673	△ 17,770,845	△ 0.1
						ヘ 他町負担金	2,105,147,370	1.2	2,102,744,624	2,402,746	0.1
						ト 他会計補助金	8,042,382,463	4.5	7,743,413,123	298,969,340	3.9
						(2)　利益剰余金	190,349,003	0.1	460,222,887	△ 269,873,884	△ 58.6
						イ 当年度未処分利益剰余金	190,349,003	0.1	460,222,887	△ 269,873,884	△ 58.6
						資　本　合　計	**171,668,989,773**	**97.2**	**173,129,095,944**	**△ 1,460,106,171**	**△ 0.8**
資　産　合　計	176,565,687,296	100.0	178,022,043,522	△ 1,456,356,226	△ 0.8	負債資本合計	176,565,687,296	100.0	178,022,043,522	△ 1,456,356,226	△ 0.8

第６表

経　　営　　分　　析　　表

下 水 道 事 業 （単位　%）

項目		比率			算式	説明
		平成25年度	平成24年度	平成23年度		
構成比率	固定資産構成比率	99.2	99.1	99.0	固定資産 / 総資産 ×100	総資産中，固定資産が占める割合を示す。この比率の大きいことは公営企業の特徴であるが小さい方が望ましい。
	流動資産構成比率	0.8	0.9	1.0	流動資産 / 総資産 ×100	総資産中，流動資産が占める割合を示す。この比率の小さいことは公営企業の特徴であるが大きい方が望ましい。
	固定負債構成比率	26.7	27.9	29.4	固定負債 / 総資本 ×100	総資本中，固定負債が占める割合を示す。この比率は小さい方が望ましい。
	流動負債構成比率	0.6	0.7	0.9	流動負債 / 総資本 ×100	総資本中，流動負債が占める割合を示す。この比率は小さい方が望ましい。
	自己資本構成比率	72.7	71.4	69.7	自己資本 / 総資本 ×100	総資本中，自己資本が占める割合を示す。この比率は大きい方が望ましい。
財務比率	流動資産対固定資産比率	0.8	0.9	1.0	流動資産 / 固定資産 ×100	流動資産と固定資産の比率を表す。この比率の小さいことは公営企業の特徴であるが大きい方が望ましい。
	負債比率	37.5	40.1	43.4	負債 / 自己資本 ×100	負債と自己資本の比率を表す。負債を自己資本より超過させないことが健全経営の第一義であることから，率としては100%以下が望ましい。
	固定比率	136.5	138.9	142.0	固定資産 / 自己資本 ×100	固定資産と自己資本の比率を表す。固定資産が自己資本によってまかなわれるべきであることから，100%以下が望ましい。
	固定資産対長期資本比率	99.8	99.8	99.8	固定資産 / 固定負債＋自己資本 ×100	固定資産をうむための長期資本(固定負債＋自己資本)の役割を%で表したもの。100%を超えることは過大投資が行われたことを示す。
	流動比率	127.2	121.8	117.7	流動資産 / 流動負債 ×100	短期負債の支払能力をみるのに用いる。理想比率としては200%以上であること。この比率が100%を割っていることは，不良債務があることを示している。
	酸性試験比率	127.2	121.8	117.7	現金預金＋未収金 / 流動負債 ×100	短期負債の返済に必要な現金と換金されやすい未収金による支払能力をみるのに用いる。理想比率は100%以上。
	現金預金比率	9.2	4.2	5.3	現金預金 / 流動負債 ×100	短期負債の即時的支払能力をみるのに用いる。理想比率は20%以上。
その他	利子負担率	2.1	2.2	2.2	支払利息＋企業債取扱諸費 / (期首借入＋期末借入)÷２ ×100	有利子負債及び借入資本金の平均に占める利息の割合を表す。%の大きいほど金利負担増大による危険性が大きいことを示す。

注 固定負債 ＝ 貸借対照表上の固定負債 ＋ 借入資本金
　 負　　債 ＝ 貸借対照表上の固定負債 ＋ 流動負債 ＋ 借入資本金
　 自己資本 ＝ 自己資本金 ＋ 剰 余 金
　 借　　入 ＝ 有利子負債（企業債＋他会計借入金＋一時借入金） ＋ 借入資本金

第７表

資　　金　　運　　用　　表

１　長　期　資　金

下 水 道 事 業（単位　円）

資金の運用使途	金　額	資　金　の　調　達　源　泉	金　額
		減　価　償　却　費	2,745,133,476
		資　産　減　耗　費	24,602,308
		固　定　資　産　売　却　損	94,500
		過　年　度　損　益　修　正　損	14,809
		消費税及び地方消費税資本的収支調整額	30,362,412
		当　年　度　純　利　益	190,349,003
収益的収支の資金剰余	2,990,556,508		
建　設　改　良　費	1,662,008,436	企　業　債	1,374,800,000
企　業　債　償　還　金	3,952,842,976	国　庫　補　助　金	642,065,917
		受　益　者　負　担　金	12,860,910
		工　事　負　担　金	6,105,021
		他　会　計　出　資　金	304,236,000
		他　会　計　補　助　金	307,780,000
		他　町　負　担　金	3,198,000
		そ　の　他　の　収　入	25,200
		資本的収支の資金不足	2,963,780,364
過年度分受益者負担金の減	26,775,390		
運　転　資　金　の　増　加	754		
合　　計	5,641,627,556	合　　計	5,641,627,556

２　運　転　資　金

（単位　円）

区分 / 科目	平成25年度末	平成24年度末	資金	
			増　加	減　少
流　動　資　産　　A	1,342,783,053	1,599,736,354		256,953,301
現　金　預　金	96,814,227	55,437,047	41,377,180	
未　収　金	1,245,968,826	1,544,299,307		298,330,481
流　動　負　債　　B	1,055,993,523	1,312,947,578	256,954,055	
一　時　借　入　金	770,000,000	680,000,000		90,000,000
未　払　金	283,591,571	630,201,109	346,609,538	
預　り　金	2,401,952	2,746,469	344,517	
運　転　資　金　A　－　B	286,789,530	286,788,776	754	

第８表

経 営 成 績 等 の 主 要 な 項 目 の 推 移 表

下 水 道 事 業 （単位　円）

区分 ＼ 年度		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
経営成績	総収益	6,954,863,620	6,834,291,272	6,890,796,806	6,842,788,718	6,750,382,162
	下水道使用料	5,914,836,671	5,962,365,312	5,964,280,987	5,700,278,057	5,695,774,020
	総費用	6,889,261,301	6,425,257,877	6,397,042,826	6,382,565,831	6,560,033,159
	人件費	585,330,225	449,449,774	486,177,563	452,658,401	456,896,958
	減価償却費	2,699,617,779	2,712,512,326	2,712,713,988	2,736,606,246	2,745,133,476
	支払利息等	1,543,176,645	1,293,638,130	1,205,482,077	1,123,227,821	1,038,293,355
	経常利益	119,714,493	449,828,460	546,660,828	512,464,878	306,967,444
	当年度純利益	65,602,319	409,033,395	493,753,980	460,222,887	190,349,003
	使用料単価	179.35	178.92	179.13	179.55	180.21
	処理原価	177.70	167.38	164.61	166.20	174.61
	使用料単価－処理原価	1.65	11.54	14.52	13.35	5.60
財政状態	流動資産	1,583,341,646	1,808,087,938	1,770,730,743	1,599,736,354	1,342,783,053
	下水道使用料未収金	1,007,208,432	1,008,819,381	995,762,538	925,347,218	824,860,655
	受益者負担金未収金	303,380,462	268,808,133	243,155,521	202,013,571	161,894,131
	流動負債	1,344,961,859	1,323,368,979	1,504,077,462	1,312,947,578	1,055,993,523
	年度末運転資金	238,379,787	484,718,959	266,653,281	286,788,776	286,789,530
	企業債年度末残高	60,259,582,230	56,495,728,358	52,700,107,448	49,677,654,851	47,099,611,875
	利益剰余金	65,602,319	409,033,395	493,753,980	460,222,887	190,349,003
その他	建設改良費	1,558,809,503	1,320,341,477	1,915,505,096	2,134,502,531	1,662,008,436
	企業債償還金	9,228,563,653	5,277,053,872	4,629,920,910	4,524,452,597	3,952,842,976
	一般会計繰入金	2,852,393,000	2,739,003,000	2,541,816,000	2,220,442,000	1,677,645,000
	不納欠損額	42,470,484	38,851,084	46,285,639	50,209,214	113,266,131

注１　建設改良費には，仮払消費税及び地方消費税が含まれている。
　２　一般会計繰入金は，収益的収入と資本的収入の合計である。

旭 川 市 病 院 事 業 会 計

旭 川 市 病 院 事 業 会 計

1　業務等の概況

平成25年度の業務実績についてみると，年間患者数は入院132,369人，外来235,043人，合計367,412人で前年度に比し3.7%減少となっており，病床利用率は64.7%で前年度に比し5.6ポイント低下している。

なお，病床数は当年度途中において，61床減の502床となっている。

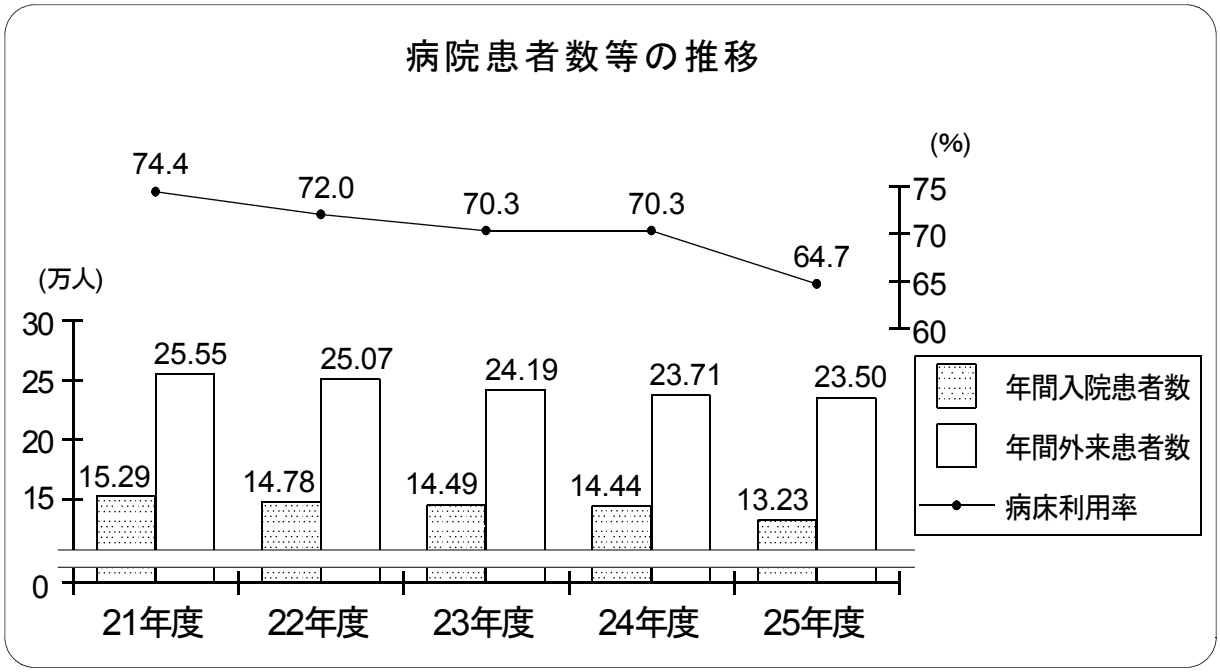
患者１人１日当たりの医業収支では収益が27,358円（対前年比98.5%），費用が29,768円（対前年比101.3%）となっており，費用が収益を上回っている。

建設改良事業については，中央監視装置の更新等が実施されたほか，医療機器等の購入が引き続き行われている。

これらの結果，経営成績でみると，収益では前年度に比し５億9,438万円減の108億5,606万円となり，一方，費用では３億3,461万円減の114億7,198万円となり，費用が収益を上回ったことにより６億1,591万円の純損失を生じている。

次に，当年度末の財政状態については，前年度末に比して資産で２億1,459万円の増，負債で1,313万円の増，資本で２億145万円の増となった結果，年度末残高は資産154億8,074万円，負債11億1,508万円，資本143億6,566万円となり，資産と負債資本合計は，いずれも154億8,074万円で，前年度末より２億1,459万円の増となっている。

また，資金運用及び運転資金の状況については，収益的収支で２億1,871万円の資金剰余，資本的収支で４億7,881万円の資金不足を生じた結果，当年度末における運転資金は前年度末に比し２億6,010万円減少し，24億2,376万円となっている。



2　予算の執行状況（決算報告書）

(1) 収益的収支

ア　収　　入

（単位　円・%）

科　　目	予算現額	決　算　額	予算現額に対する決算額の増減	執行率
医業収益	11,366,828,000	10,060,872,077	△ 1,305,955,923	88.5
医業外収益	278,414,000	275,679,882	△ 2,734,118	99.0
一般会計負担金	539,526,000	527,792,000	△ 11,734,000	97.8
特別利益	0	3,860,987	3,860,987	－
合　　計	12,184,768,000	10,868,204,946	△ 1,316,563,054	89.2

イ　支　　出

（単位　円・%）

科　　目	予算現額	決　算　額	不　用　額	執行率
医業費用	12,055,609,000	11,019,861,489	1,035,747,511	91.4
医業外費用	434,601,000	430,965,968	3,635,032	99.2
旭川医科大学学生臨床医学教育費用	26,990,000	26,333,409	656,591	97.6
特別損失	5,644,000	5,626,588	17,412	99.7
予備費	4,000,000	0	4,000,000	－
合　　計	12,526,844,000	11,482,787,454	1,044,056,546	91.7

収益的収入の予算現額に対する執行率は89.2%であり，13億1,656万円の減となっている。

一方，収益的支出の予算現額に対する執行率は91.7%であり，10億4,405万円の不用額を生じている。

収入の主なもの

本院医業収益	入院収益	68億5,900万円
	外来収益	30億2,660万円

支出の主なもの

本院医業費用	給与費	52億7,493万円
	材料費	32億8,692万円
	経費	16億　747万円
	減価償却費	７億2,259万円

不用額の主なもの

本院医業費用	給与費	４億　753万円
	材料費	３億9,608万円
	経費	２億　925万円

(2) 資本的収支

ア 収　　入

（単位　円・％）

科　　目	予算現額	決　算　額	予算現額に対する決算額の増減	執行率
企　業　債	1,120,000,000	1,050,000,000	△　70,000,000	93.8
出　資　金	648,697,000	648,697,000	0	100.0
補　助　金	109,756,000	105,766,000	△　3,990,000	96.4
負　担　金	88,390,000	100,124,000	11,734,000	113.3
寄　附　金	0	4,310,020	4,310,020	－
合　　計	1,966,843,000	1,908,897,020	△　57,945,980	97.1

イ 支　　出

（単位　円・％）

科　　目	予算現額	決　算　額	不　用　額	執行率
建設改良費	1,406,542,000	1,361,444,685	45,097,315	96.8
企業債償還金	1,026,267,000	1,026,266,292	708	100.0
予　備　費	1,000,000	0	1,000,000	－
合　　計	2,433,809,000	2,387,710,977	46,098,023	98.1

資本的収入の予算現額に対する執行率は97.1％であり，5,794万円の減となっている。

一方，資本的支出の予算現額に対する執行率は98.1％であり，4,609万円の不用額を生じている。

収入の主なもの

企　業　債	企　業　債	10億5,000万円
出　資　金	一般会計出資金	6億4,869万円

支出の主なもの

建設改良費	器　械　備　品	11億2,047万円
企業債償還金	企業債償還金	10億2,626万円

不用額の主なもの

建設改良費	器　械　備　品	4,488万円

なお，資本的収支の不足額４億7,881万円は，過年度分損益勘定留保資金４億7,747万円及び当年度分損益勘定留保資金等133万円で補填している。

3　経営成績（損益計算書）

（単位　円）

年　　度	総　　収　　益	総　　費　　用	当 年 度 純 損 失
平 成 2 5 年 度	**10,856,068,407**	**11,471,986,027**	**615,917,620**
平 成 2 4 年 度	11,450,456,378	11,806,601,996	356,145,618
増　　減	△　594,387,971	△　334,615,969	259,772,002

(1) 収　　益

（単位　円・％）

科　　目	**平成25年度 A**	平成24年度 B	差 引 A－B	A／B
医 業 収 益	**10,051,765,088**	10,596,220,180	△　544,455,092	94.9
医 業 外 収 益	**272,650,332**	275,028,293	△　2,377,961	99.1
一般会計負担金	**527,792,000**	578,767,000	△　50,975,000	91.2
特 別 利 益	**3,860,987**	440,905	3,420,082	875.7
合　　計	**10,856,068,407**	11,450,456,378	△　594,387,971	94.8

(2) 費　　用

（単位　円・％）

科　　目	**平成25年度 A**	平成24年度 B	差 引 A－B	A／B
医 業 費 用	**10,937,194,117**	11,215,577,347	△　278,383,230	97.5
医 業 外 費 用	**502,902,296**	529,006,600	△　26,104,304	95.1
旭川医科大学学生臨床医学教育費用	**26,263,026**	56,327,939	△　30,064,913	46.6
特 別 損 失	**5,626,588**	5,690,110	△　63,522	98.9
合　　計	**11,471,986,027**	11,806,601,996	△　334,615,969	97.2

当年度の経営成績については，上記のとおり総費用が総収益を上回ったことにより６億1,591万円の純損失が生じており，前年度に比し２億5,977万円増加している。

収益について前年度決算額と比較すると第２表損益計算書対前年度比較表のとおり，本院医業収益の外来収益で8,589万円増加したものの，本院医業収益の入院収益等で６億7,260万円減少したことなどにより，総収益で５億9,438万円減少し，5.2％の低下となっている。

前年度決算額に対する増減の主なもの

本院医業収益	入　院　収　益	△	6億2,209万円
	外　来　収　益		8,589万円
一般会計負担金	本　　院	△	5,050万円

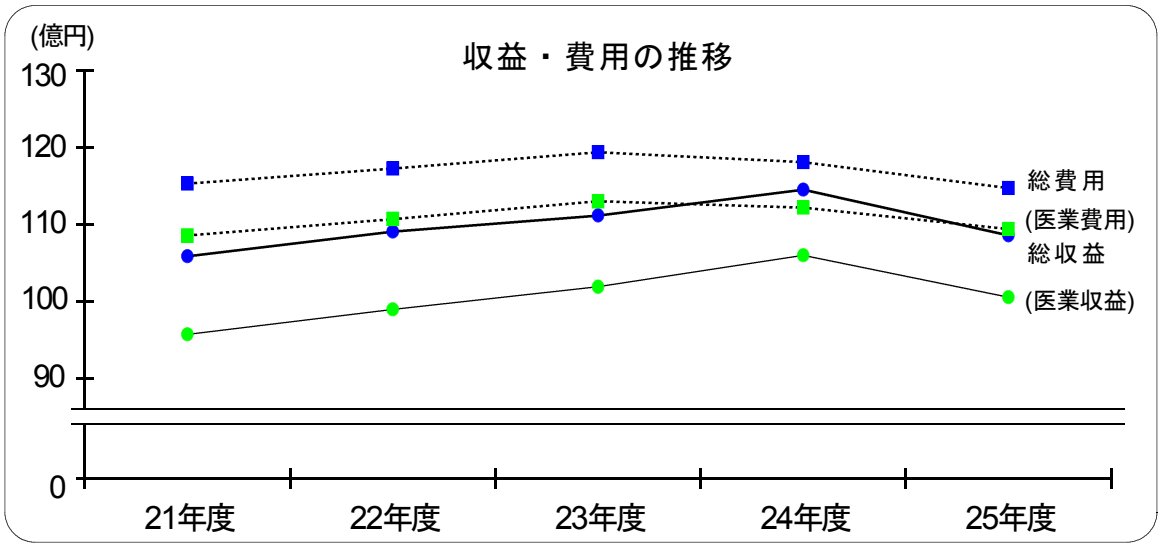
一方，費用について前年度決算額と比較すると第２表損益計算書対前年度比較表のとおり，本院医業費用の経費で3,984万円増加したものの，本院医業費用の給与費等で３億4,306万円減少したことなどにより，総費用で３億3,461万円減少し，

2.8%の低下となっている。

なお，第３表費用使途別比率表のとおり，「人件費」では本院医業費用の給与費等が減少したことにより3.4%低下し，「物件費・その他の経費」において，本院医業費用の材料費等で減少したことにより2.3%低下したことから，総費用でも2.8%低下している。

前年度決算額に対する増減の主なもの

本院医業費用	給与費	△	1億5,852万円
	材料費	△	1億2,225万円
	経費		3,984万円
	減価償却費	△	6,229万円



4　財政状態（貸借対照表）

(1) 資　　産

（単位　円･%）

科　　目	平成25年度末 現在高 A	平成24年度末 現在高 B	差引 A－B	A／B
固定資産	11,677,855,990	11,227,174,012	450,681,978	104.0
流動資産	3,538,848,574	3,785,815,588	△ 246,967,014	93.5
繰延勘定	264,045,101	253,169,661	10,875,440	104.3
資産合計	15,480,749,665	15,266,159,261	214,590,404	101.4

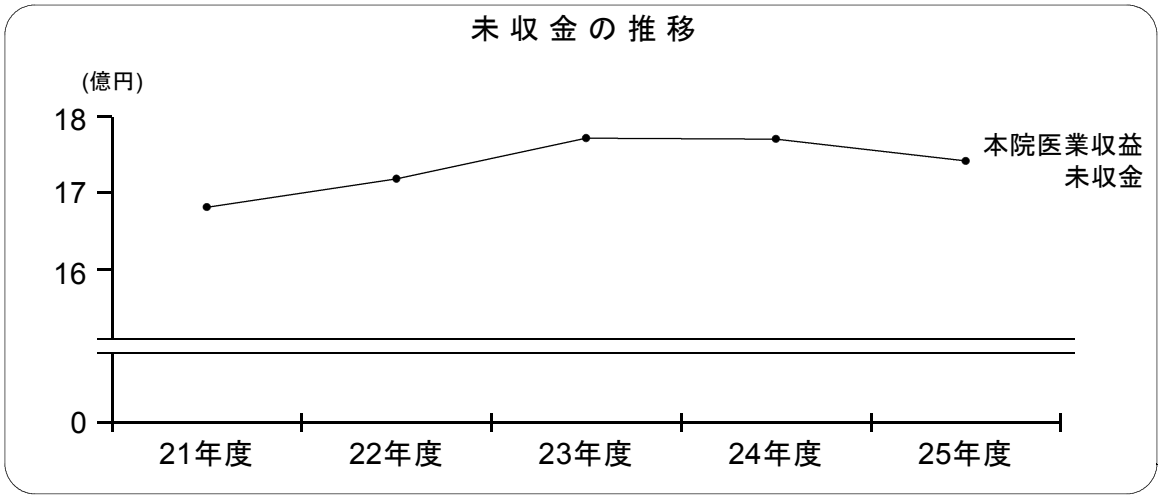
資産について前年度決算額と比較すると1.4%の上昇となっている。

前年度決算額に対する増減の主なもの

固定資産	建物	△	3億1,799万円
	器械備品		7億7,805万円
流動資産	現金預金	△	3億　123万円
	未収金		5,142万円

これらの結果を第６表経営分析表でみると，前年度に比し固定資産構成比率が上昇し，流動資産構成比率及び流動資産対固定資産比率は低下している。

なお，未収金については次のとおり，道補助金等の未収金の増加により前年度に比し2.8%上昇し，窓口収益に係る未収金は前年度に比し7.2%低下したところであるが，今後とも債権の早期回収により一層努力されたい。



ア　収入状況表

（単位　円・%）

年　　度	調　定　額	収　入　額	不納欠損額	未　収　額	収入率
25年度Ａ	**14,596,613,863**	**12,719,463,089**	**5,626,588**	**1,871,524,186**	**87.1**
24年度Ｂ	14,114,621,530	12,288,508,220	6,018,607	1,820,094,703	87.1
Ａ － Ｂ	481,992,333	430,954,869	△ 392,019	51,429,483	0.0
Ａ ／ Ｂ	103.4	103.5	93.5	102.8	

注　平成25年度において，前年度未収額1,820,094,703円から減額更正した51,168円は，雑損失で処理した。

イ　未収金内訳

（単位　円・%）

科　　目	**平成25年度末 現在高　A**	平成24年度末 現在高　B	差引　A－B	A／B
1 本院医業収益	**1,741,720,589**	1,770,387,164	△ 28,666,575	98.4
（うち窓口収益）	**(99,533,085)**	(107,289,761)	(△ 7,756,676)	(92.8)
2 本院医業外収益	**22,923,713**	24,315,416	△ 1,391,703	94.3
3 そ　の　他	**106,879,884**	25,392,123	81,487,761	420.9
計	**1,871,524,186**	1,820,094,703	51,429,483	102.8

(2) 負 債 資 本

（単位　円･%）

科　　目	平成25年度末 現 在 高　A	平成24年度末 現 在 高　B	差 引 A－B	A／B
流 動 負 債	1,115,087,082	1,101,950,913	13,136,169	101.2
負 債 合 計	1,115,087,082	1,101,950,913	13,136,169	101.2
資　本　金	24,259,141,909	23,586,711,201	672,430,708	102.9
剰　余　金	△　9,893,479,326	△　9,422,502,853	△　470,976,473	105.0
資 本 合 計	14,365,662,583	14,164,208,348	201,454,235	101.4
負債資本合計	15,480,749,665	15,266,159,261	214,590,404	101.4

負債資本について前年度決算額と比較すると1.4%の上昇となっている。

前年度決算額に対する増減の主なもの

資　本　金	自 己 資 本 金	６億4,869万円
剰　余　金	資 本 剰 余 金	１億4,494万円
	利 益 剰 余 金	△　６億1,591万円

これらの結果を第６表経営分析表でみると，前年度に比し固定負債構成比率が低下し，自己資本構成比率は上昇し，流動負債構成比率は同率となっている。

なお，資産と負債資本の関係では，前年度に比し固定資産対長期資本比率が上昇し，流動比率は低下している。

(3) 資 金 運 用

当年度の資金運用及び運転資金の状況は，第７表資金運用表のとおり調達源泉としては，減価償却費，企業債等の27億4,738万円となっているが，一方運用使途としては，建設改良費，企業債償還金等の30億748万円となっていることにより，２億6,010万円の運転資金が減少し，その結果，当年度末の運転資金は24億2,376万円となっている。

なお，運転資金の減少は，未収金の増等による資金の増加要因があったものの，現金預金の減等による資金の減少要因が上回ったことによるものである。

５　むすび

以上，本事業会計について提出された決算諸表，その他関係書類に基づき審査を行った。

病院事業は，道北地域の基幹病院として，地域住民に対し安全で質の高い医療サービスを提供するべく，当年度においても人工心肺装置等の医療機器を購入するなど，病院機能の充実及び医療水準の向上に努めているところである。

事業執行の結果，損益状況においては６億1,591万円の純損失が生じたことから，当年度末の未処理欠損金は126億9,258万円となっている。

資金状況に関しては，当年度末で24億2,376万円の運転資金を有しているが，前年度末に比し２億6,010万円の資金減となっている。

また，当年度末の企業債残高は，第８表経営成績等の主要な項目の推移表のとおり，前年度末に比し2,373万円増の143億3,373万円となっている。

当年度の業務実績を見ると，収益については，高額薬剤の使用増や放射線治療患者の増等で診療単価が上昇したことにより，前年度に比し外来収益で８千万円余増加したものの，入院収益では年間患者数が大きく減少したことにより６億２千万円以上減少している。

一方，費用については，医療機器等で高額な修繕が増加したことなどにより経費で約４千万円増加したものの，定年退職者の減少等により給与費で約１億６千万円減少したことなどにより，総費用で３億３千万円余減少したところであるが，依然として費用が収益を上回る状況が継続している。

当年度末の資金収支においては，運転資金が２億６千万円余減少し24億円余となるほか，借入資本金を除いた資本の部の金額はプラスに転じたものの，当年度末で126億円余の多額の未処理欠損金を計上しており，その解消についても検討する必要がある。

このような状況の中，市立旭川病院においては，平成23年度から平成27年度までの中期経営計画を平成25年３月に見直し，実態に即した収支見通しを作成したところであるが，入院患者数の減少に歯止めがかからず，当年度の医業収益は見直し後の計画値を大幅に下回り，７対１看護体制による診療報酬単価増によってもたらされる増収効果が十分に現れていない状況である。今後は，入院患者数減少の要因を分析し，執るべき対応策の検討等を行い収益の根幹である医業収益の確保に努めるとともに，後発医薬品の更なる利用促進等により材料費を抑制するなど，引き続き経費節減に努め医業収支の改善を図られたい。

また，これまでも地域がん診療連携拠点病院等として専門性の高い医療を提供するほか，地域の医療機関との連携の中で高度・特殊・先進医療を担ってきたところであるが，患者中心の医療を行い市民から信頼される病院を目指すという基本理念に基づき，医療スタッフを含む職員一人一人が市民の病院としての自覚を持って鋭意努力され，継続的に地域医療の発展向上に貢献されることを強く望むものである。

(付表)
第１表

予　算　決　算　対　照　比　率　表

収　益　的　収　支

病院事業　(単位　円・%)

科目	予算現額 A	構成比率		決算額 B	構成比率		B／A		科目	予算現額 A	構成比率		決算額 B	構成比率		B／A	
		平成25年度	平成24年度		平成25年度	平成24年度	平成25年度	平成24年度			平成25年度	平成24年度		平成25年度	平成24年度	平成25年度	平成24年度
病院事業収益	12,184,768,000	100.0	100.0	10,868,204,946	100.0	100.0	89.2	96.4	病院事業費用	12,526,844,000	100.0	100.0	11,482,787,454	100.0	100.0	91.7	95.9
本院医業収益	11,362,633,000	93.3	92.4	10,056,929,571	92.5	92.5	88.5	96.5	本院医業費用	12,046,084,000	96.2	95.6	11,011,301,403	95.9	95.5	91.4	95.8
江丹別診療所医業収益	4,195,000	0.0	0.0	3,942,506	0.0	0.0	94.0	102.8	江丹別診療所医業費用	9,525,000	0.1	0.1	8,560,086	0.1	0.1	89.9	93.7
本院医業外収益	278,414,000	2.3	2.7	275,679,882	2.6	2.4	99.0	88.4	旭川医科大学学生臨床医学教育費用	26,990,000	0.2	0.5	26,333,409	0.2	0.5	97.6	95.7
一般会計負担金	539,526,000	4.4	4.9	527,792,000	4.9	5.1	97.8	99.9	本院医業外費用	434,601,000	3.5	3.8	430,965,968	3.8	3.9	99.2	98.9
特別利益	0	－	0.0	3,860,987	0.0	0.0	－	175.0	特別損失	5,644,000	0.0	0.0	5,626,588	0.0	0.0	99.7	82.3
									予備費	4,000,000	0.0	0.0	0	－	－	－	－
合計	12,184,768,000	100.0	100.0	10,868,204,946	100.0	100.0	89.2	96.4	合計	12,526,844,000	100.0	100.0	11,482,787,454	100.0	100.0	91.7	95.9

注　病院事業収益の決算額には仮受消費税及び地方消費税12,330,514円，病院事業費用の決算額には仮払消費税及び地方消費税82,737,755円が含まれている。

資　本　的　収　支

(単位　円・%)

科目	予算現額 A	構成比率		決算額 B	構成比率		B／A		科目	予算現額 A	構成比率		決算額 B	構成比率		B／A	
		平成25年度	平成24年度		平成25年度	平成24年度	平成25年度	平成24年度			平成25年度	平成24年度		平成25年度	平成24年度	平成25年度	平成24年度
資本的収入	1,966,843,000	80.8	68.1	1,908,897,020	80.0	67.8	97.1	98.3	資本的支出	2,433,809,000	100.0	100.0	2,387,710,977	100.0	100.0	98.1	98.8
企業債	1,120,000,000	46.0	9.5	1,050,000,000	44.0	8.0	93.8	83.3	建設改良費	1,406,542,000	57.8	20.4	1,361,444,685	57.0	19.5	96.8	94.4
出資金	648,697,000	26.7	50.2	648,697,000	27.2	50.8	100.0	100.0	企業債償還金	1,026,267,000	42.2	79.5	1,026,266,292	43.0	80.5	100.0	100.0
補助金	109,756,000	4.5	5.9	105,766,000	4.4	6.3	96.4	105.3	予備費	1,000,000	0.0	0.1	0	－	－	－	－
負担金	88,390,000	3.6	2.5	100,124,000	4.2	2.6	113.3	101.0									
寄附金	0	－	－	4,310,020	0.2	0.1	－	－									
固定資産売却代金	－	－	0.0	－	－	0.0	－	100.1									
補填財源	466,966,000	19.2	31.9	478,813,957	20.0	32.2	102.5	99.8									
過年度分損益勘定留保資金	465,646,000	19.1	31.9	477,478,845	20.0	32.2	102.5	99.8									
当年度分損益勘定留保資金等	1,320,000	0.1	0.0	1,335,112	0.0	0.0	101.1	93.4									
合計	2,433,809,000	100.0	100.0	2,387,710,977	100.0	100.0	98.1	98.8	合計	2,433,809,000	100.0	100.0	2,387,710,977	100.0	100.0	98.1	98.8

注　資本的支出の決算額には仮払消費税及び地方消費税64,830,699円が含まれている。

第２表

損　益　計　算　書　対　前　年　度　比　較　表

病院事業（単位　円・％）

科目	平成25年度	構成比率	平成24年度	差引増減	増減率	科目	平成25年度	構成比率	平成24年度	差引増減	増減率
1 医業費用	10,937,194,117	95.4	11,215,577,347	△ 278,383,230	△ 2.5	1 医業収益	10,051,765,088	92.6	10,596,220,180	△ 544,455,092	△ 5.1
(1) 本院医業費用	10,928,641,604	95.3	11,206,192,533	△ 277,550,929	△ 2.5	(1) 本院医業収益	10,047,822,582	92.6	10,591,907,987	△ 544,085,405	△ 5.1
給与費	5,273,275,246	46.0	5,431,799,490	△ 158,524,244	△ 2.9	入院収益	6,858,465,398	63.2	7,480,561,274	△ 622,095,876	△ 8.3
材料費	3,282,458,314	28.6	3,404,710,576	△ 122,252,262	△ 3.6	外来収益	3,026,198,909	27.9	2,940,300,802	85,898,107	2.9
経費	1,533,158,993	13.4	1,493,313,665	39,845,328	2.7	その他医業収益	163,158,275	1.5	171,045,911	△ 7,887,636	△ 4.6
減価償却費	722,590,003	6.3	784,882,307	△ 62,292,304	△ 7.9						
資産減耗費	64,918,065	0.6	41,867,105	23,050,960	55.1						
研究研修費	52,240,983	0.4	49,619,390	2,621,593	5.3						
(2) 江丹別診療所医業費用	8,552,513	0.1	9,384,814	△ 832,301	△ 8.9	(2) 江丹別診療所医業収益	3,942,506	0.0	4,312,193	△ 369,687	△ 8.6
給与費	6,256,756	0.1	6,370,769	△ 114,013	△ 1.8	[外来収益]	[3,942,506]	[0.0]	[4,312,193]	[△ 369,687]	[△8.6]
材料費	2,077,051	0.0	2,761,826	△ 684,775	△ 24.8						
経費	218,706	0.0	252,219	△ 33,513	△ 13.3						
2 医業外費用	502,902,296	4.4	529,006,600	△ 26,104,304	△ 4.9	2 医業外収益	272,650,332	2.5	275,028,293	△ 2,377,961	△ 0.9
(1) 本院医業外費用	502,902,296	4.4	529,006,600	△ 26,104,304	△ 4.9	(1) 本院医業外収益	272,650,332	2.5	275,028,293	△ 2,377,961	△ 0.9
支払利息及び企業債取扱諸費	371,988,975	3.2	395,158,093	△ 23,169,118	△ 5.9	受取利息配当金	544,770	0.0	403,975	140,795	34.9
繰延勘定償却	52,620,147	0.5	52,740,338	△ 120,191	△ 0.2	国庫補助金	6,884,000	0.0	14,458,000	△ 7,574,000	△ 52.4
消費税及び地方消費税雑支出	78,101,028	0.7	76,651,140	1,449,888	1.9	道補助金	18,951,000	0.2	19,657,000	△ 706,000	△ 3.6
雑損失	192,146	0.0	559,961	△ 367,815	△ 65.7	一般会計補助金	152,884,000	1.4	159,082,000	△ 6,198,000	△ 3.9
受託事業費	－	－	3,897,068	△ 3,897,068	－	旭川医科大学学生臨床医学教育実習委託金	7,667,620	0.1	6,873,143	794,477	11.6
						その他医業外収益	85,718,942	0.8	70,707,189	15,011,753	21.2
						受託事業収益	－	－	3,846,986	△ 3,846,986	－
3 旭川医科大学学生臨床医学教育費用	26,263,026	0.2	56,327,939	△ 30,064,913	△ 53.4	3 一般会計負担金	527,792,000	4.9	578,767,000	△ 50,975,000	△ 8.8
(1) 旭川医科大学学生臨床医学教育費用	26,263,026	0.2	56,327,939	△ 30,064,913	△ 53.4	(1) 一般会計負担金	527,792,000	4.9	578,767,000	△ 50,975,000	△ 8.8
給与費	23,784,429	0.2	52,369,852	△ 28,585,423	△ 54.6	本院	523,175,000	4.9	573,683,000	△ 50,508,000	△ 8.8
経費	46,988	0.0	643,536	△ 596,548	△ 92.7	江丹別診療所	4,617,000	0.0	5,084,000	△ 467,000	△ 9.2
研究研修費	2,431,609	0.0	3,314,551	△ 882,942	△ 26.6						
経常費用	**11,466,359,439**	**100.0**	**11,800,911,886**	**△ 334,552,447**	**△ 2.8**	**経常収益**	**10,852,207,420**	**100.0**	**11,450,015,473**	**△ 597,808,053**	**△ 5.2**
経常利益（△損失）	**△ 614,152,019**	**－**	**△ 350,896,413**	**△ 263,255,606**	**75.0**						
4 特別損失	5,626,588	0.0	5,690,110	△ 63,522	△ 1.1	4 特別利益	3,860,987	0.0	440,905	3,420,082	775.7
(1) 過年度損益修正損	5,626,588	0.0	5,690,110	△ 63,522	△ 1.1	(1) 過年度損益修正益	3,860,987	0.0	－	3,860,987	－
総費用	**11,471,986,027**	**100.0**	**11,806,601,996**	**△ 334,615,969**	**△ 2.8**	固定資産売却益	－	－	440,905	△ 440,905	－
当年度純利益(△損失)	**△ 615,917,620**	**－**	**△ 356,145,618**	**△ 259,772,002**	**72.9**	**総収益**	**10,856,068,407**	**100.0**	**11,450,456,378**	**△ 594,387,971**	**△ 5.2**
合計	10,856,068,407	－	11,450,456,378	△ 594,387,971	△ 5.2	合計	10,856,068,407	－	11,450,456,378	△ 594,387,971	△ 5.2

注　目単位を[　　]内に参考表示した。

第３表

費　用　使　途　別　比　率　表

病院事業（単位　円・％）

科目	人件費				物件費・その他の経費				計			
	金額	構成比率		前年度に対する比率	金額	構成比率		前年度に対する比率	金額	構成比率		前年度に対する比率
		平成25年度	平成24年度			平成25年度	平成24年度			平成25年度	平成24年度	
医業費用	5,286,272,648	46.1	46.1	97.1	5,650,921,469	49.3	48.9	97.9	10,937,194,117	95.4	95.0	97.5
本院医業費用	5,280,007,742	46.0	46.0	97.1	5,648,633,862	49.3	48.9	97.9	10,928,641,604	95.3	94.9	97.5
江丹別診療所医業費用	6,264,906	0.1	0.1	98.2	2,287,607	0.0	0.0	76.1	8,552,513	0.1	0.1	91.1
医業外費用	0	－	－	－	502,902,296	4.4	4.5	95.1	502,902,296	4.4	4.5	95.1
本院医業外費用	0	－	－	－	502,902,296	4.4	4.5	95.1	502,902,296	4.4	4.5	95.1
旭川医科大学学生臨床医学教育費用	23,797,479	0.2	0.5	45.4	2,465,547	0.0	0.0	63.0	26,263,026	0.2	0.5	46.6
旭川医科大学学生臨床医学教育費用	23,797,479	0.2	0.5	45.4	2,465,547	0.0	0.0	63.0	26,263,026	0.2	0.5	46.6
特別損失	0	－	－	－	5,626,588	0.0	0.0	98.9	5,626,588	0.0	0.0	98.9
過年度損益修正損	0	－	－	－	5,626,588	0.0	0.0	98.9	5,626,588	0.0	0.0	98.9
合計	5,310,070,127	46.3	46.6	96.6	6,161,915,900	53.7	53.4	97.7	11,471,986,027	100.0	100.0	97.2

第４表

業　務　実　績　表

病　院　事　業

項目			平成25年度	平成24年度	前年度に対する比較		備考
					平成25年度	平成24年度	
病床数			502 床	563 床	89.2 %	100.0 %	
患者数	入院	年計	132,369 人	144,449 人	91.6 %	99.7 %	年間延
		１日平均	362.7 人	395.8 人	△ 33.1 人	△ 0.2 人	
	外来	年計	235,043 人	237,107 人	99.1 %	98.0 %	年間延
		１日平均	963.3 人	971.8 人	△ 8.5 人	△ 19.9 人	
	計	年計	367,412 人	381,556 人	96.3 %	98.6 %	年間延
		１日平均	1,326.0 人	1,367.6 人	△ 41.6 人	△ 20.1 人	
病床利用率			64.7 %	70.3 %	△ 5.6 ポイント	0.0 ポイント	$\frac{\text{年間延入院患者数}}{\text{年間延病床数}} \times 100$
入院・外来患者比率			177.6 %	164.1 %	13.5 ポイント	△ 2.9 ポイント	$\frac{\text{年間延外来患者数}}{\text{年間延入院患者数}} \times 100$
職員数	医師		72 人	62 人	116.1 %	98.4 %	
	看護師		384 人	383 人	100.3 %	107.9 %	准看護師を含む。
	医療技術員		71 人	70 人	101.4 %	98.6 %	
	事務・技術職員		42 人 (3 人)	34 人 (1 人)	123.5 % (300.0 %)	103.0 % (33.3 %)	( )は，再任用短時間勤務職員数で外数である。
	その他職員		0 人	8 人	－ %	100.0 %	
	計		569 人 (3 人)	557 人 (1 人)	102.2 % (300.0 %)	105.1 % (33.3 %)	( )は，再任用短時間勤務職員数で外数である。
患者１人１日当たり収益			27,358円 29銭	27,771円 07銭	98.5 %	105.5 %	$\frac{\text{医業収益}}{\text{年間延入院外来患者数}}$
患者１人１日当たり費用			29,768円 20銭	29,394円 32銭	101.3 %	100.7 %	$\frac{\text{医業費用}}{\text{年間延入院外来患者数}}$

第５表

貸　借　対　照　表　対　前　年　度　比　較　表

病院事業　（単位　円・％）

科　　目	平成25年度	構成比率	平成24年度	差引増減	増減率	科　　目	平成25年度	構成比率	平成24年度	差引増減	増減率
1　固定資産	11,677,855,990	75.4	11,227,174,012	450,681,978	4.0	1　流動負債	1,115,087,082	7.2	1,101,950,913	13,136,169	1.2
(1)　有形固定資産	11,676,016,890	75.4	11,225,334,912	450,681,978	4.0	(1)　未払金	1,083,341,701	7.0	1,069,799,693	13,542,008	1.3
イ　土地	69,025,537	0.5	69,025,537	0	0.0	(2)　預り金	31,745,381	0.2	32,151,220	△ 405,839	△ 1.3
ロ　建物	8,562,402,561	55.3	8,880,397,440	△ 317,994,879	△ 3.6	**負　債　合　計**	**1,115,087,082**	**7.2**	**1,101,950,913**	**13,136,169**	**1.2**
ハ　構築物	109,995,369	0.7	118,846,095	△ 8,850,726	△ 7.4	2　資本金	24,259,141,909	156.7	23,586,711,201	672,430,708	2.9
ニ　器械備品	2,930,821,423	18.9	2,152,765,840	778,055,583	36.1	(1)　自己資本金	9,925,405,605	64.1	9,276,708,605	648,697,000	7.0
ホ　建設仮勘定	3,772,000	0.0	4,300,000	△ 528,000	△ 12.3	(2)　借入資本金	14,333,736,304	92.6	14,310,002,596	23,733,708	0.2
(2)　無形固定資産	1,771,100	0.0	1,771,100	0	0.0	イ　企業債	14,333,736,304	92.6	14,310,002,596	23,733,708	0.2
イ　電話加入権	1,771,100	0.0	1,771,100	0	0.0	3　剰余金	△ 9,893,479,326	△ 63.9	△ 9,422,502,853	△ 470,976,473	5.0
(3)　投資	68,000	0.0	68,000	0	0.0	(1)　資本剰余金	2,799,103,367	18.1	2,654,162,220	144,941,147	5.5
イ　出資金	68,000	0.0	68,000	0	0.0	イ　補助金	819,668,790	5.3	721,896,890	97,771,900	13.5
2　流動資産	3,538,848,574	22.9	3,785,815,588	△ 246,967,014	△ 6.5	ロ　負担金	1,636,237,999	10.6	1,578,339,272	57,898,727	3.7
(1)　現金預金	1,557,944,657	10.1	1,859,183,636	△ 301,238,979	△ 16.2	ハ　受贈財産評価額	119,872,384	0.8	119,872,384	0	0.0
(2)　未収金	1,871,524,186	12.1	1,820,094,703	51,429,483	2.8	ニ　寄附金	192,687,194	1.2	196,568,674	△ 3,881,480	△ 2.0
(3)　貯蔵品	109,373,731	0.7	106,326,149	3,047,582	2.9	ホ　旭川医科大学学生臨床医学教育実習委託金	30,637,000	0.2	37,485,000	△ 6,848,000	△ 18.3
(4)　前払金	6,000	0.0	211,100	△ 205,100	△ 97.2	(2)　利益剰余金	△ 12,692,582,693	△ 82.0	△ 12,076,665,073	△ 615,917,620	5.1
3　繰延勘定	264,045,101	1.7	253,169,661	10,875,440	4.3	イ　当年度未処理欠損金	12,692,582,693	82.0	12,076,665,073	615,917,620	5.1
(1)　控除対象外消費税額	264,045,101	1.7	253,169,661	10,875,440	4.3	**資　本　合　計**	**14,365,662,583**	**92.8**	**14,164,208,348**	**201,454,235**	**1.4**
資　産　合　計	15,480,749,665	100.0	15,266,159,261	214,590,404	1.4	負債資本合計	15,480,749,665	100.0	15,266,159,261	214,590,404	1.4

第６表

経　営　分　析　表

病院事業（単位　％）

項目		比率			算式	説明
		平成25年度	平成24年度	平成23年度		
構成比率	固定資産構成比率	77.1	75.2	77.3	固定資産／総資産×100	総資産中，固定資産が占める割合を示す。この比率の大きいことは公営企業の特徴であるが小さい方が望ましい。
	流動資産構成比率	22.9	24.8	22.7	流動資産／総資産×100	総資産中，流動資産が占める割合を示す。この比率の小さいことは公営企業の特徴であるが大きい方が望ましい。
	固定負債構成比率	92.6	93.7	96.5	固定負債／総資本×100	総資本中，固定負債が占める割合を示す。この比率は小さい方が望ましい。
	流動負債構成比率	7.2	7.2	6.5	流動負債／総資本×100	総資本中，流動負債が占める割合を示す。この比率は小さい方が望ましい。
	自己資本構成比率	0.2	△ 1.0	△ 3.0	自己資本／総資本×100	総資本中，自己資本が占める割合を示す。この比率は大きい方が望ましい。
財務比率	流動資産対固定資産比率	29.6	33.0	29.4	流動資産／固定資産×100	流動資産と固定資産の比率を表す。この比率の小さいことは公営企業の特徴であるが大きい方が望ましい。
	負債比率	48,389.1	－	－	負債／自己資本×100	負債と自己資本の比率を表す。負債を自己資本より超過させないことが健全経営の第一義であることから，率としては100％以下が望ましい。
	固定比率	37,404.6	－	－	固定資産／自己資本×100	固定資産と自己資本の比率を表す。固定資産が自己資本によってまかなわれるべきであることから，100％以下が望ましい。
	固定資産対長期資本比率	83.1	81.1	82.6	固定資産／固定負債＋自己資本×100	固定資産をうむための長期資本(固定負債＋自己資本)の役割を％で表したもの。100％を超えることは過大投資が行われたことを示す。
	流動比率	317.4	343.6	352.2	流動資産／流動負債×100	短期負債の支払能力をみるのに用いる。理想比率としては200％以上であること。この比率が100％を割っていることは，不良債務があることを示している。
	酸性試験比率	307.6	333.9	342.9	現金預金＋未収金／流動負債×100	短期負債の返済に必要な現金と換金されやすい未収金による支払能力をみるのに用いる。理想比率は100％以上。
	現金預金比率	139.7	168.7	165.5	現金預金／流動負債×100	短期負債の即時的支払能力をみるのに用いる。理想比率は20％以上。
その他	利子負担率	2.6	2.7	2.7	支払利息＋企業債取扱諸費／(期首借入＋期末借入)÷２×100	有利子負債及び借入資本金の平均に占める利息の割合を表す。％の大きいほど金利負担増大による危険性が大きいことを示す。

注　固定資産　＝　固定資産　＋　繰延勘定
　　固定負債　＝　貸借対照表上の固定負債　＋　借入資本金
　　負　　債　＝　貸借対照表上の固定負債　＋　流動負債　＋　借入資本金
　　自己資本　＝　自己資本金　＋　剰余金
　　借　　入　＝　有利子負債（企業債＋他会計借入金＋一時借入金）＋　借入資本金
　　負債比率及び固定比率について，比率が負の値となる場合は，「－」の表示とした。

第７表

資　　金　　運　　用　　表

１　長　期　資　金

病 院 事 業（単位　円）

資金の運用使途	金　額	資　金　の　調　達　源　泉	金　額
過年度損益修正益	3,860,987	減　価　償　却　費	722,590,003
当　年　度　純　損　失	615,917,620	資　産　減　耗　費	61,944,119
		繰　延　勘　定　償　却	52,620,147
		消費税及び地方消費税資本的収支調整額	1,335,112
収益的収支の資金剰余	218,710,774		
建　設　改　良　費	1,361,444,685	企　業　債	1,050,000,000
企　業　債　償　還　金	1,026,266,292	出　資　金	648,697,000
		補　助　金	105,766,000
		負　担　金	100,124,000
		寄　附　金	4,310,020
		資本的収支の資金不足	478,813,957
運　転　資　金　の　増　加	0	運　転　資　金　の　減　少	260,103,183
合　　計	3,007,489,584	合　　計	3,007,489,584

２　運　転　資　金

（単位　円）

区分 / 科目	平成25年度末	平成24年度末	資金 増加	資金 減少
流動資産　A	3,538,848,574	3,785,815,588		246,967,014
現　金　預　金	1,557,944,657	1,859,183,636		301,238,979
未　収　金	1,871,524,186	1,820,094,703	51,429,483	
貯　蔵　品	109,373,731	106,326,149	3,047,582	
前　払　金	6,000	211,100		205,100
流動負債　B	1,115,087,082	1,101,950,913		13,136,169
未　払　金	1,083,341,701	1,069,799,693		13,542,008
預　り　金	31,745,381	32,151,220	405,839	
運転資金　A － B	2,423,761,492	2,683,864,675		260,103,183

第８表

経 営 成 績 等 の 主 要 な 項 目 の 推 移 表

病 院 事 業 （単位　円）

区分 ＼ 年度		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
経営成績	総収益	10,584,962,476	10,904,497,409	11,114,448,656	11,450,456,378	10,856,068,407
	本院医業収益	9,563,576,713	9,889,550,486	10,182,946,407	10,591,907,987	10,047,822,582
	総費用	11,529,179,456	11,725,558,886	11,937,815,069	11,806,601,996	11,471,986,027
	人件費	5,272,278,417	5,371,178,915	5,287,721,502	5,497,432,577	5,310,070,127
	退職給与金	400,635,966	499,916,459	385,373,309	411,239,900	269,709,824
	減価償却費	969,588,963	982,414,881	1,054,862,435	784,882,307	722,590,003
	支払利息等	455,703,252	436,139,995	417,184,360	395,158,093	371,988,975
	経常損失	932,708,392	814,664,219	817,655,883	350,896,413	614,152,019
	当年度純損失	944,216,980	821,061,477	823,366,413	356,145,618	615,917,620
	当年度未処理欠損金	10,076,091,565	10,897,153,042	11,720,519,455	12,076,665,073	12,692,582,693
	患者1人1日当たり収益	23,423.88	24,820.92	26,329.63	27,771.07	27,358.29
	患者1人1日当たり費用	26,568.17	27,768.39	29,201.23	29,394.32	29,768.20
	患者1人1日当たり収益－費用	△ 3,144.29	△ 2,947.47	△ 2,871.60	△ 1,623.25	△ 2,409.91
財政状態	流動資産	3,889,178,073	3,764,008,893	3,582,816,427	3,785,815,588	3,538,848,574
	流動負債	1,098,764,905	1,133,430,861	1,017,297,610	1,101,950,913	1,115,087,082
	年度末運転資金	2,790,413,168	2,630,578,032	2,565,518,817	2,683,864,675	2,423,761,492
	企業債年度末残高	16,311,948,589	15,987,610,366	15,212,587,920	14,310,002,596	14,333,736,304
その他	建設改良費	275,135,934	640,708,950	219,102,325	243,194,868	1,361,444,685
	企業債償還金	789,449,556	844,338,223	890,022,446	1,002,585,324	1,026,266,292
	一般会計繰入金	1,384,882,000	1,420,822,000	1,372,556,000	1,402,668,000	1,429,497,000
	不納欠損額	11,508,588	6,397,258	6,228,215	6,018,607	5,626,588

注１　建設改良費には，仮払消費税及び地方消費税が含まれている。
　２　一般会計繰入金は，収益的収入と資本的収入の合計である。